大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 二月二十五日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 税一郵 一ヶ月拾五錢
廣告料 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二〇 營業局專用(3)三三二五
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

對日戰爭を目標に持久政策をとる支那
對內的には中央軍を强化
共產黨一派の攻擊に應へんとす

【南京廿四日發國通】三中全會を表面上無事に切りぬけた蔣介石氏は、今後いよいよ對日戰備の充實に努力し、對外的には日本を牽制するとゝもに對內には中央軍の强化を進めつゝあり中國は無限の讓步を續けるものに非ざることを示す一方共產黨一派の攻擊に應へんとするものゝ如くである、この點は三中全會閉幕後發表された蔣介石氏の談話が豫想に反して軍隊、軍備の制限に一言も觸れなかつた點等消極的に表示されてゐるが、蔣介石氏として は量的な軍備の擴大は南京政府を財政的に支持する浙江省財閥をはじめ一般民衆の反感を買ふおそれあるので精銳主義をとつてある程度の軍隊整備を行ふとゝもに、軍隊の充實、質的充實を專ら軍器の統一、裝備の改善、空軍の擴張ならびに地方軍隊の改編統一等の方向に求めんとするものゝ如くである、しかして五ヶ年計畫をもつて前記の目的を實現する方針のもとに計畫完成の曉は對日戰爭必ずしも恐るゝに足らずと稱して努めて行政費の削減節約を强制して經費の捻出に努めつゝあるが、さらに軍事公債發行を目論み現在既に上海財界と折衝中だと傳へられる

劉芦隱逮捕さる

【上海廿四日發國通】三中全會決議により國民黨宣傳部長を罷免された西南派の領袖劉芦隱は當地西藏路揚子ホテルにおいて唐有壬氏暗殺の嫌疑により今早曉支那側當局に逮捕された

南京政府高官に學良氏返咲きか
外遊說立消えとなる

【上海廿四日發國通】曩に國民政府の發令により公權恢復をみるにいたつた張學良氏は三中全會中も依然奉化に止まり外遊說や西安歸還說を外に悠々自適しつゝあつたが、近く南京政府の高官として返咲くものとみられる、一般に傳へられるところによれば甘肅綏靖主任に任ぜられ王樹常氏の後を襲つて軍事參議院副院長となるのではないかといはれるが、その他にも名目上のみ高官で實質的には活動力なき他の軍事的地位も一、二噂に上つてゐるやうである、中央としては張學良氏を外遊せしめるとしても一定の名目を與へる必要あり、しかも學良氏の名は西安事變首謀者として外國にも喧傳されてゐるだけにこれを面白からずとし、一方學良氏が舊東北軍に對してはなほ若干の影響力を有する點を利用するため南京に止めんとするにいたつたものである

佐藤大使招電に川越大使上海へ

【上海廿四日發國通】南京に滯在し三中全會の動向を靜觀し、王寵惠、張群氏等要人とも會見、南京政府の對日政策を打診してゐた川越大使は外務大臣就任を傳へられ目下靖國丸で歸朝の途にある駐佛大使佐藤尚武氏より會談したき旨の電報に接し、二十四日午後五時南京發同十時二十分上海に歸還することゝなつた、なほ川越大使は會見後再び南京に赴く筈である

鐵鋼の日滿關稅は互惠主義を認む
衆議院關稅委員會で商相表明

【東京國通】廿四日午前の衆議院關稅案委員會において民政黨の片山一男氏から政府は將來の日滿間の關稅を全般的に撤廢する考へはないかとの質問に對し佐堂商相、松島外務通商局長からつぎの如き趣旨の答辯があつた 鐵鋼國策の見地からすれば日滿一體となり生產販賣共に日滿の一元化を是非實現したい、このためには日滿關稅互惠主義によつて撤廢せねばならぬと考へる、また外務省當局としてもこの點については原則的には贊成ではあるが、第三國との關係もあり、わが貿易上重大影響あるものであるからその實現の方法、時期等については愼重考慮中である

參謀本部近來の壯觀
陸軍省も强化
量質とも稀に見る大異動

【東京國通】今回の陸軍定期異動は、進級九百名、計二千七百名に達し、量的にみて近來の大異動であるが、これを仔細に點檢すると質的にも稀に見る大異動が認められる

×

まづ第一に目につくのは中央部就中參謀本部の强化である、すなはち空席の總務部長に俊鋭中島少將を充て、同じく空席の第一部長に石原少將を補し、これに配するに課長に武藤章、河邊虎四郎、西原一作の三大佐、參謀本部附に樋口季一郎大佐を加へ中堅陣營を固めたことは參謀本部近來の壯觀といふべく、これで軍令方面の準戰時體制はまづ確立されたものとしてよからう

×

つぎに陸軍省方面をみるに後宮新軍務局長は前任者の持合せてゐなかつた鼻ッ柱の强さと出脚の速さを持ち、田中新軍事課長は戰車のやうな重さと驀進力とをもつて同期生たる武藤參謀本部課長とよく提携すべく、また陸軍の政策課長ともいふべき軍務課長に坐る柴山大佐は容易に起たないか、起てば必ず相手を說服せずにおかない心臟の持主故陸軍の政策關係、就中差當りの對議會關係にその迫力を示すであらう

×

さらに人事局長に剛直阿南少將を、兵務局長として飯田少將を、軍務課の高級課員に河村參郞中佐を加へた本省の新陣容は總括的にみて從前よりさらに强化されたものとみてよからう

×

つぎに注目されるのは關東軍の大異動である、すなはち總元締の板垣參謀長をはじめ、課長級から坂西一良、武藤章の兩豪が去つたことは何としても大變動たるを免れず、樞軸が拔けた感なき能はないがこれを埋めるにまづ英材東條英機中將を參謀長としてその他の補塡にも大いに力を盡したからもとより關東軍が弱體化するおそれはない、東條中將には中央部に幾多打つてつけの要職があるのだからその方に簡拔してもよかつたらう

×

板垣中將の地方師團長とゝもにとかく中央部を敬遠してゐるかに見えないでもない、個々の異動を拾つてみるに、中村中將の軍事參議官、西尾、山田、松井、土肥原、尾高五中將の師團長は順序を踏んだゞけで事務的人事、香月中將はいまさら本部長でもあるまい、參謀次長に板垣中將を持つて來られない事情があるとすれば今井中將が次長たるも適任である

豫算總會質疑日割一日延期さる

【東京國通】衆議院の豫算總會は廿五日をもつて質問を打切る豫定で審議を進めて來たが、廿四日に至つてもなほ民政八名、政友六名、小會派三名と十七名の質問通告者が殘り到底廿五日中に質問全部を終了し得ないとこが明かになつたので同理事會は廿四日夜會合、協議の結果會議日割を變更して質疑日割を一日延期し、廿六日まで質問を繼續し廿七日より分科會に入ることに決定した

大城戸南京駐在武官着津

【天津廿四日發國通】新任南京駐在武官大城戸大佐は廿三日午後九時着列車で來津した同大佐の北上は北支の諸情勢を研究視察するためで、廿四日は午前中駐屯軍司令部において田代司令官および幕僚と懇談、種々軍要意見交換が行はれる

街村、保甲制度調整協議會

民政部では全滿司法科長會議に備へて街村制度と保甲制度の調整協議會を廿五日同會議に於いて開催することになつた

高田弘報堂社長

株式會社弘報堂社長江藤甚三郎氏は一月下旬逝去により後任として高田豐彌氏が襲任した旨挨拶狀を寄せ來つた

陸軍異動內命（續き）

轉補

戸山學校長 陸軍少將 三宅俊雄
補步兵學校幹事 步兵第十九旅團長 陸軍少將 藤井洋治
同 近衛師團司令部附 步兵第卅七旅團長 陸軍少將 加納豐壽
同 第三師團司令部附 陸軍大學校幹事 陸軍少將 岡部直三郎
同 技術本部總務部長 騎兵第二旅團長 陸軍少將 內藤正一
同 陸軍大學校幹事 步兵第六旅團長 陸軍少將 小見山恭造
同 第八師團司令部附 陸軍少將 上野龜甫
同 第十二師團司令部附 陸軍少將 黑田重德
參謀本部附被仰付 步兵第廿八旅團長 陸軍少將 齋藤彌平太
補第一師團司令部附 步兵第三十六旅團長 陸軍少將 河村董
同 第四師團司令部附 陸軍少將 安田武雄
陸軍航空技術研究所附被仰付 陸軍少將 橫山勇
兵器本廠附被仰付 陸軍少將 福原豐三
補重砲兵學校幹事 陸軍少將 三木良英
同 朝鮮軍々醫部長 軍醫少將 桃井直幹
同 軍醫學校幹事 獸醫少將 田崎武八郎
同 近衛師團獸醫部長 步兵第四十六聯隊長 步兵大佐 田尻利雄
同 第三師團參謀長 步兵第四聯隊長 步兵大佐 鈴木宗作
同 教育總監部第二課長 步兵第十五聯隊長 步兵大佐 片山省太郎
同 戸山學校幹事 步兵第卅五聯隊長 步兵大佐 梅村篤郎
同 第十師團參謀長 參謀本部課長 步兵大佐 十川次郎
同 步兵第一聯隊長 步兵第四十一聯隊長 步兵大佐 青木精一
同 陸軍省器材課長 第三師團參謀長
參謀本部附被仰付 步兵第八十聯隊長 步兵大佐 樋口季一郎
補第八師團參謀長 步兵大佐 岡田資
同 近衛步兵第一聯隊長 步兵大佐 閑原六
同 近衛第三聯隊長 步兵大佐 森岡皐
騎兵第一聯隊長 騎兵大佐 西原一作
同 參謀本部課長 騎兵第廿五聯隊長 騎兵大佐 小島吉藏
同 騎兵監部附 騎兵第十八聯隊長 騎兵中佐 中山保留
同 騎兵學校教官 騎兵第一聯隊長 騎兵中佐 片岡董
兵器本廠附兼軍務局附被仰付 野戰重砲兵第一聯隊長 砲兵大佐 石井昌一
同 近衛野砲兵聯隊長 士官學校教官 砲兵中佐 和田孝助
同 野戰重砲兵第一聯隊長 野戰重砲兵第八聯隊長 砲兵大佐 下野一霍
同 第六師團參謀長 陸軍省器材課長 工兵大佐 秋山德三郎
同 電信第一聯隊長 工兵監部員 工兵大佐 林柳三郎
同 陸軍省防備課長 第十九師團司令部附 陸軍少將 吉住良輔
第四師團司令部附被仰付 陸軍省軍務局課長 步兵中佐 若松只一
參謀本部附被仰付 兵器本廠附 步兵中佐 河村參郎
補陸軍省軍務局課員 東京第二陸軍病院長 軍醫大佐 神林浩
同 陸軍省衛生課長

進級

陸軍兵器本廠員 砲兵大佐 高野康
騎兵監部附 騎兵第六聯隊長 騎兵大佐 若松晴司
工兵大佐 佐藤陰
步兵第卅八聯隊長 步兵大佐 田路朝一
東京陸軍兵器支廠長 砲兵大佐 北村秀敎
陸軍砲工學校砲兵課長 砲兵大佐 馬場保雄
第四師團參謀長 步兵大佐 飯田祥二郎
奄美大島要塞司令官 步兵大佐 高橋省三郎
函館要塞司令官 步兵大佐 桑尾英一
○○附 步兵大佐 井出宣時
電信第一聯隊長 工兵大佐 加藤一勝
岐阜聯隊區司令官 步兵大佐 三橋濟
第六師團司令部附 步兵大佐 池田水藻
第一師團司令部附 步兵大佐 牧田正三郎
技術本部員 砲兵大佐 福原豐三
砲工學校工兵課長 工兵大佐 野口正義
軍馬補充部本部員 騎兵大佐 野澤北地
戸山學校幹事 步兵大佐 鈴木春松
第十師團參謀長 步兵大佐 秋山義兌
步兵第六十一聯隊長 步兵大佐 飯村穰
第六師團參謀長 步兵大佐 橫山勇
第五師團司令部附 步兵大佐 百武晴吉
陸軍省防備課長 工兵大佐 安田武雄
大阪聯隊區司令官 步兵大佐 上野龜甫
教育總監部第二課長 步兵大佐 七田一郎
步兵第五十聯隊長 步兵大佐 田端八十吉
第十二師團兵器部長 砲兵大佐 今井良榮
印度駐在武官 步兵大佐 黑田重德
步兵第一聯隊長 步兵大佐 牛島滿
任陸軍少將（各通）

その日〳〵

□

陸軍定期大異動內命發せらる、こゝ巨星板垣中將しばらくは地方廻り……

□

これらの動きのなかに、諸人物を通して時勢の流れが歷然と見える

□

三中全會を終へて對日戰に備ふ支那、國を撓して何故こうも爭はねばならぬか

□

元宵節、もう舊正氣分も終つていゝ、もろもろの記念日がまた來るのである

□

白山公園に虎、昨年暮仔甑出の苦い經驗、樂しいやうな、こわいやうな

歌はぬ樂譜
山中峯太郎
水門讓二 畫
（七十一）
春來れども（二）

晝少し前。

忠夫の下宿の前に、タクシーを乘りすてたのは、正枝だつた。

今日は華やかな繪羽々織を着ていても濃艷に、わざと少し舊式に化粧して來た。この仕度で、遲れたのだつた。

店先へ、彩りの濃い若い女がイソ〳〵と入つて來たのを主人は見ると

——アッ、ゆふべの女ぢやないか？

姿は違つてゐても、たしかに圓顏さチラ〳〵してる眸がゆふべの女だつた。

——石田先生に附いて來て先生は、ひどく迷惑さうにしてたが……。

『いらつしやいまし』

古本をひやかしに來た客のやうに、主人は、輕く頭をさげた。

『いや、今朝、何だか變な顏をして、お歸りでしたがね』

正枝は、息をはずませるさ

『では、今、お二階ね』

またも上らうとする。それを主人は、また押しとめた。

『二階は、空つぽですよ』

『エ？どうして？』

『石田先生は、今朝、お引越ししてね』

『ま、どこへ、本當？』

『噓は言ひませんよ。空つぽてよかつたら、上つてごらんなさい』

聲を聞きつけて、おかみさんが奧から出て來た。正枝を見るさ

『あら、この方？』

『ねえ、おかみさん！』

と、正枝は、足ぶみして、すがりつくやうに言つた。

『石田先生、お引越ししたの』

『え、それがね、お孃さま

正枝は、ツカ〳〵と主人の前へ來るさ

『本野先生いらつしやるでせう、ちよつと失禮！』

フエルトをぬぎかけた正枝の目の前へ、主人は片手を出した。

『お待ちください！』

『なあに？』

『本野先生なんて、家にいらつしやらないので』

『アラ、違つたわ、石田先生よ。さうだわ。あたしを、あんた覺えてない？』

『石田先生も、いらつしやいませんよ』

『まあ！では……』

——ゆふべ、あのまゝ新宿驛から、あの三人さいつしよに、どこかへ行つて泊つたのかしら？

ムラ〳〵と嫉みにたゞれて正枝は眉をつり上げた。

『ゆふべ、歸つて來なかつたの、石田先生は？』

『さうでせうナ、たしかに』

『たしかにつて、あんた、この家にゐたんぢやないの』

『だから、ゆふべは、お歸りにならなかつたんで』

『まあ！それきり、まだ歸らね』

今朝、急にさう仰有いまして

『どこへ、どこへ引越して？』

『……』

主人は、おかみさんに、はげしく目くばせした。

『それが、お孃さま、石田先生はあゝいふ方ですし、何とも仰有いませんでしたのよ』

『……』

正枝は、たちすくんだ。

——そんなこつて、ないわ！

『さう、サヨナラ！』

言つて唇をひきしめるさ、正枝は、スタ〳〵さ路へ出てしまつた。

——音樂學校へ行つてやらう！

ゆふべ、出席簿で見た、××音樂學校へ、たづねて行けば、そこで、きつさ分るのに違ひない。正枝は、イライラして歩きだしながら、振りかへつて、古本屋の二階を見つめた。

——ゆふべまで、こゝにゐたのに！

自分を避けたのにちがひない。それでも、まだ自分は思ひきれない。正枝はうつむくさ、歩きながら身もだえした

雌雄揃ひの仔虎 濱綏線で生捕り
ロシア人ハンターの好意で 白山公園に飼育

氷雪も解け去つてうららかな春の日ざしに白山公園は早くも都人を招いてゐる、その日またしても素晴しいたより……東滿密山に棲息する虎雌雄二頭が生捕りされ近々にお目見得しやうといふのである この虎公はさる九日横道河子で長年猛獸狩を生計としてゐるロシア人カルギンアニシイム（二六）ズーボシフビマツル（四二）外五名が密山地帶で親一四、仔三匹の虎群を發見し、いきり立つてゐる猛獸五頭を獵犬三頭の加勢を得て命がけで追ひ廻し親虎を逃がし、仔虎一匹は射殺して殘り二頭を繩にかけ遂ひに生捕りにした、猛獸の生捕りさへ困難とされてゐるのを雌雄揃つて生捕ることは誠に珍しいことで、横道河子近藤林業公司でこの話をきゝ是非滿洲國で飼育されたいと渡をつけた獵師カルギンアニシイム等はロシア本國、獨乙國からまで讓りうけ方の交渉があつたが近藤林業、林務司當局から將來滿洲國の帝室動物園ともなるべき動物園に飼育されるやうなことにならうとの話をうけ「それなら」と理解し、殆ど手間賃の薄謝で滿洲國に渡すこととなり前記獵師二名は二十四日午後十一時半着貨物列車で護送し、二十五日滿洲國實業部林務司に引渡しを終へた【寫眞は新京驛小荷物係についた仔虎二頭と獵師】

同仔虎は生後三年位（人間にして二十歳前後に相當する）で體重十四、五貫、猛々しい虎は見馴れぬ國都を珍しそうに立ち並ぶ人間の群をみて與へられる獸肉（ノロ）も喰はうともせずウオー、ウオーとほうこうを續け流石猛獸らしい、新京驛で引とりを終へた國都建設局總務處土地科長草地一雄氏は語る

露人の理解と近藤組に感謝
入手の喜を語る草地土地科長

生きた虎を雌雄揃つて捕へることは全く珍しいそうで是非滿洲國に讓つて貰ひたいと近藤林業公司、林務司の方に斡旋して頂いた結果獵師たちも非常に理解してくれて手に入れることが出來ました、白山公園の動物園は現在小規模であるが將來は帝室動物園ともなる同公園で飼育したい、ライオンと異つて公園內での繁殖は仲々困難だそうですが何とかして立派に育てたい何回も申すやうだが近藤林業公司のお骨折りとロシア人の理解のためよく入手出來たのは感謝の至りです

玩具、什器の一齊取締り

玩具、陶器、什器類に使用してある繪具の中鉛分等を含み惡質で衞生上有害な成分のあるものがまゝあることを探知した新京署衞生係では滿鐵衞生隊保健所と協力し醫師同道で二十五日より玩具屋、陶器店その他幼兒の手に觸れまたは口にするやうな品物を販賣する店の一齊檢査を行ひ疑はしき物は全部保健所に於て檢査し嚴重な取り締りに乘り出すことになつた

傷病兵あす凱旋

二十六日午後四時二十分着列車でハルビンから傷病兵三十一名が新京に到着、新京陸軍病院入院傷病兵五名と加へて同四十分發南行凱旋する

舊正明け肅正

舊正明けとともに長春、懷德伊通各縣に亘り本年初の匪賊檢擧を敢行中の首都警察古賀肅正班は拳銃四挺、長銃一挺彈丸三百發を押收引揚げた

奪つた栗毛に鞭を打つ賊

二十三日午前五時ごろ立沙子警察署管內居住農姜雲來（四十）が農安に買ひ物に行くべく馬に乘り、米沙子南旬子路上に差しかかると突然薄暗の中から怪漢が飛び出し、拳銃を擬して脅迫、姜を馬上から引きずり降し、栗毛の馬を强奪それにうち乘つて何れともなく逃走した、屆出により米沙子警察署では目下犯人捜査中

看板泥棒

特別市建和胡同二八、近藤商會は二十四日「衞生煖房機械工事請負」と記した自家用眞鍮製看板一板時價十圓を竊取され所轄派出所に屆出でた

ひとのみち教團の執拗な魔手！
市內でも暗躍の事實か？

淫祠邪教として關東局の大斷壓に自ら解散して教師はそれぞれ內地へ引き上げ全くその險をたつたかに見えたひとのみち教團ではその後本部に地方課なるものを設け舊信者に對し印刷物、機關誌等を郵送し暗に信者に働きかけつゝあり、當局の神經を尖らしてゐたが最近に至り新京に於る舊信徒が三四の人を中心に互に勸誘し合ひ某所に會合せる形跡あるを知つた新京署高等係ではこれが內容を糾明すべく內偵を開始した模樣である

貧民救濟に二千圓の寄附
彩票代賣人組合の美擧

福民獎券代賣人組合ではその收益金中金二千圓を貧民救濟費に向けてほしいと二十四日組合代表者が關東局社會事業係へ出頭、これが斡旋方を申出たので、同係ではこの篤志に深く感謝し、直ちに日本側の救濟については滿洲社會事業協會を通じ滿洲國側は滿洲中央社會事業聯合會を通じ、それぞれ支途を講ずることゝなつた

特別市公署の窮民救濟

新京特別市公署では巷に餓ゆる人々に情の手を差しのべ昨年末來五台山向善普化佛教會、遲愷酒勸戒總會、博濟慈善總會の各社會事業團體を通じ二千圓の施粥をなすと共に正月には隣保員、保甲團の調査に基きカード階級に對し三千圓の施米を行ふなど寒天下の窮民救濟に努力を續けて來たがこのたび更に引續き前記三個所を通じて二千五百圓の施粥を行ふことゝなりその手續をとつた

春の旅行期前に 旅館調査

新京驛、ビユーロー及び新京觀光協會では旅行シーズンに這入つていよいよ觀察團體、個人の來京者が日增に激增するので本年こそは國都四十餘軒の旅館施設、女中その他接客業者のサービスを督勵して遠來の旅客に氣持よき印象を殘すやうにと二十四日午後一時から五時半まで小谷驛事務主任、田口ビユーロー主任、細川觀光協會主事の三氏が各旅館を廻り玄關から便所、浴場の設備、女中さんの接客ぶりをみて督勵、注意をあたへた

昨年の二倍
西公園スケート場利用者

新京西公園リンクはいよいよ二十七日納會を行ふことになつたが、同スケート場は昨年十二月一日開場今日迄の入場者一般會員四百二十一名、滿鐵社員二百七十八名、婦人二百二十五名、臨時大人二千二百三十五名、小人二千百十八名で前年に比べて二倍の增加であるが殊に婦人入場者の激增はスケート熱の旺盛を如實に物語るもので注目に値する

三中井の眞珠掘當會

三中井百貨店では二十五日から向ふ一週間長崎縣大村灣の優秀眞珠の掘當會を催す一個一圓五十錢の眞珠貝の中より優秀眞珠を三個も掘當る事があると云ふので一般顧客の人氣を集めてゐる

陸軍記念日に軍犬街頭行進
きのふの支部幹事會で決定

滿洲軍用犬協會新京支部の第一回幹事會は二十四日午後六時から新京記念公會堂で開催された、出席者源田所長、有馬獸醫正、高月四郎氏、今泉氏、高月書記等にて直ちに議事に入り新京支部十二年度豫算、支部移轉問題、支部總會開催期日、役員推薦、特別會員推薦、登錄犬審査、會員犬相互の種付等につき協議し支部總會は大體三月二十日頃登錄犬審査は三月下旬行ふことに意見一致し一般に軍犬熱を高潮させるため機會ある每に訓練の實演等を行ふことに決定した、なほ三月十日の陸軍記念日には會員犬百數十頭の街頭大行進を行ふ豫定である

待望のエルマン來に國都の人氣沸騰
愈よ廿七日演奏會切迫
本社後援

九州の演奏を終へて初めて大陸に上陸第一歩を印した世界的提琴王ミッシャエルマンは二十五日大連二十六日奉天の演奏を終へて二十七日午後三時新京着ヤマトホテルに投宿同夜七時三十分から西廣場滿鐵俱樂部で滿洲結核豫防協會主催滿鐵音樂會及び本社の後援で演奏會を開催するが滿洲に於ける同氏の人氣は大したもので大連の如き二十四日一千五百の會券が賣切れといふ盛況である、新京にても既に一千近くの前賣あり當日の盛況を偲ばせてゐる、なほ當日は會場に於て初渡滿記念として同氏のブロマイドを賣ることになつてゐる

ヂフテリヤ發生

東二條通り吉備洋行方谷四郎（十三）君が二十二日から發熱し滿鐵醫院の診察をうけてゐたが二十四日ヂフテリヤと決定傳染病院に收容されたが最近の變調的な暖氣に一般に氣をゆるしたかの感ありめつきりヂフテリヤ、風邪その他兒童の病氣が殖えたのでこゝ暫く一層の注意をされたしと衞生係では警告してゐる

莊河縣公署燒く

廿四日午前二時半莊河縣公署總務科室より出火、縣長室を全燒、庶務段、文書段、信發處物品倉庫を半燒、同五時半鎭火した、原因はストーブの不始末とみられ、自衞團員二名輕傷を負ふた、詳細取調中である

南進丸沈沒

【上海廿四日發國通】溫州廿三日午前六時四十分頃溫州沖で山下汽船吉田丸が林兼のトロール船南進丸と濃霧の中に衝突、南進丸の乘組員は吉田丸に救助されたが、二、三は行衞不明となつた、南進丸は現場附近で沈沒した模樣であるが、吉田丸は廿四日午後上海に入港した

支那汽船遭難 邦船救助に急航

【京城國通】廿四日午後五時五十五分支那汽船永元號は東經百廿四度五十分、北緯卅五度五十分七發島の北西七十五浬の地點で遭難浸水甚だしく救助を求め來つたので、附近航行中の大連汽船興順丸（二一七七噸）および近海郵船北嶺丸（二、〇八四噸）が直ちに救助に急航、午後六時五十分現場に到着、風波を冒して目下救助作業に從事中である

モヒ患者を一齊檢束

首都警察衞生科では街頭の暗影一掃の見地から、二十四日各警察署を督勵して舊正明以來ぐつと殖へたモヒ患者の一齊檢束を行つた結果各署とも約五十名宛都合百五十名を狩り出し、市立救濟院に收容した

工藝座談會

新京工藝座談會の第五回例會は三月二日（火曜）午後五時半から大同大街大興ビル地下室食堂で開催、三井良太郎氏の講演を聽き會食する

文教部庶務科長 佐枝氏來社

文教部總務司庶務科長理事官佐枝常一氏は二十四日着任挨拶に來社した

田中交通監督部長歸京

田中交通監督部長は二十五日午前九時四十二分着列車で京圖線から歸京した

ミス東洋觀櫻會

大和通りのカフエー・ミス東洋でははやくも春爛漫の櫻風景を飾つてホール內に茶屋式の設備を行ひ觀櫻と銘打つて趣向を凝らした所を見せてゐる、二十四日これを披露設宴した

敷島高女受驗者体格檢査

敷島高等女學校受驗者二百餘名の體格檢査は二十四日午後二時から實施された

人事往來

前京

▲寺島萬治氏（寫眞業）二十四日來京ヤマトホテル
▲坂本直道氏（滿鐵）同
▲石崎創氏（同）同
▲志村悅郎氏（同）同
▲大岩銀象氏（同）同
▲林正次氏（會社員）同
▲森猛彥氏（官吏）同
▲米內山震作氏（大連民政署長）同
▲杉廣三郎氏（滿鐵）同
▲古賀光幸氏（同）同
▲坂本清三氏（會社員）同
▲佐藤彬氏（同）同
▲倉子英一氏（龍井小學校）同富士屋
▲黑澤昇太郎氏（官吏）同
▲檜村謙治氏（會社員）同
▲石橋茂氏（辯護士）同
▲彥坂一男氏（採金會社）同國際ホテル
▲羽田最美氏（會社員）同
▲宮原秀尾氏（同）同
▲高木一也氏（官吏）同
▲佐々成氏（同）同
▲小宮熊男氏（サッポロビール）同國都ホテル
▲石田裕治氏（農業）同
▲竹歲稻策氏（滿蒙毛織）同
▲佐々木仁氏（凌源金融合作社理事）同
▲田原勇氏（錦州金融合作社理事）同
▲楠本初秋氏（大興公司）同
▲貝嚴氏（日本化學器會社）同蓬萊ホテル
▲增水省一氏（滿鐵）同
▲天內淺五郎氏（官吏）同旭ホテル
▲船津源市氏（同）同
▲早川一郎氏（滿鐵）同
▲山川昌一氏（會社員）同
▲早川亘氏（商）國愛同ホテル
▲內山武氏（王子化粧品商）同太陽ホテル
▲土肥光雄氏（同）同
▲加藤松三郎氏（商）同

出發

▲佐々木孝三郎氏 二十四日發奉天へ
▲中谷繁雄氏 同
▲張恕氏 同ハルビンへ
▲山澤靜一氏 同
▲平石貞雄氏 同
▲小川俊治氏 同
▲古根俊一氏 同
▲徐紹卿氏 同錦縣へ
▲染谷保藏氏 奉天へ
▲別宮秀夫氏 同安東へ
▲石田英氏 同大連へ
▲渡邊奉綱氏 同
▲田中國城氏 同吉林へ
▲大關鐵夫氏 同農安へ
▲山本愛作氏 同
▲松崎茂雄氏 同大連へ
▲山本啓介氏 同
▲江塚惣平氏 同
▲田邊秀雄氏 同
▲上原作太郎氏 同通遼へ
▲利行睦生氏 同
▲淺野義一氏 同ハルビンへ
▲辻竹次郎氏 同
▲竹內直一氏 同
▲升巴倉吉氏 同
▲增成萬吉氏 同奉天へ
▲增田直次氏 同
▲西田惣作氏 同チチハルへ
▲市川薰氏 同大連へ
▲內山健氏 同
▲秋山直造氏 同
▲鈴木茂樹氏 同吉林へ
▲立神太郎氏 同
▲川本口吉氏 同
▲脇坂正之氏 同ハルビンへ
▲杉本政吉氏 同
▲奧辰次氏 同龍井へ
▲藤戶光透氏 同大阪へ
▲油井之市郎氏 同ハルビン
▲三牟禮三郎氏 同
▲關哲夫氏 同鞍山へ
▲林英權氏 同雄基へ
▲佐藤俊夫氏 同承德へ

ます（二十六日）

▲滿洲國司法科長會議、民政部會議室
▲勳章傳達式、午後二時、軍司令部
▲新京醫學會例會、午後二時 市立醫院

◎…今晚の主なる演藝放送…◎

▲八・〇〇連續講談「快男子」（東京）大島伯鶴 ▲八・三〇朝鮮歌劇（京城）朝鮮雅樂研究會 ▲義太夫「誠忠義士銘々傳」（大阪）豐竹古靭太夫外 ▲一〇・〇〇管絃樂（哈爾濱）哈爾濱交響管絃樂團

新映書評「到自然去」（聯華作品）

◇……「到自然去」—直譯すれば「自然へ行く」である昨年度に於いて上海の聯華公司が相當巨額の費用を投じた作品と宣傳されてゐたが、些か失望させた。

◇……題名からの豫想は、都會生活の破壞を描いてそれから健康な大自然へといふやうなテーマであらうと思はせたが、觀てゐるとそれとは違つた行き方なのである。富裕な一家が南洋あたりらしい海上をヨツトで遊んでゐる。それが難破して無人島に上陸する。そこで從來の階級關係が打ち壞されて、實際生活の能力を持つた下男（金燄）が支配力を握るやうになる。令孃の一人（黎莉々）との間に愛情が交錯する。やがて皆が通り掛りの船に救はれ、文明の都會へ歸る。以前の生活が繰り返されやうとするが令孃はこれに反抗して、家を辭した下男の跡を追ふといふ筋である。

◇……南海の孤島の生活がどれもちぐはぐでまとまつてゐない。名聲ある喜劇俳優の韓蘭根が大いに努めてゐるが效果少く、わづかに何處かわが丸山定夫に似た所のある金の演技が魅力をつなぐだけである。黎莉々は平凡。

◇……監督孫　はこれを一篇の戲畫風のものとして作つたのであらう。さきに「大路」の場合に見られた現實への肉薄などは此處に無い輕く見て過ぎるべき一種の娛樂映畫である。—龍春電影院上映中—（耶麿）

エルマンを聽く

T・K生

十七年前に帝劇でエルマンの演奏に接した時も、今度公會堂で演奏に接した時もエルマントーンに變りのあらう筈はない。彼は何と言つても最も天才らしきものゝ中の最も典型的な天才である。現在ヴアイオリニストの中でエルマンとハイフエッツは世紀を越えた天才であらう。

第一夜の曲目の中で最も優れた演奏は西班牙交響曲である。此の曲の演奏は不羈奔放な激情を發散する點に於てシユメに一歩讓る點無きにしも非ずであるが、其の絢爛たる豪華な色彩と高雅な藝術的雰圍氣を示す上に於て凡そヴアイオリニストの最高の妙技を示してゐる。現代の如何なるヴアイオリニストも之以上の效果を演出する事は出來ないであらう。十七年前に於ては此の曲の演奏はむせる樣な官能的な刺戟的なものであつたが今度は非常に洗練されたものとなり抑制と調和を以て全く大藝術家の風格を示し全體を強く印象せしめた

U・O生

一月二十二日、二十三日、二十五日日比谷公會堂にてエルマンを聽く。

ふと十七年前帝劇のステージ近い補助椅子の一つに小さな心を震はせながら彼の演奏に聽き惚れてゐる自身の姿を瞼に描を出す。健康そうなあの小肥りした體軀、更に俗塵を拂ひ落して來たあの頭、皆懷しい思ひ出に通ふ。

ヘンデルのニ長調ソナタに始まる。五日間に亙る全曲目中の最初に此の曲を置いた彼の利巧さ。以前にも增して冴え渡る運指とボーイング（特にマールトーン、デタッシエの美しさ）それを包む蠱惑的な音色とリズムの良さ。世界の人々から何の苦もなく魂を奪ひ去る。全くエルマンには溢れる位に盛つてくる豐富な感情がある。

（各人の持つ感情が豐富であつても、それをどの程度まで表現出來ろかゞ音樂家に與へられた共通の問題だが）それを何の淀みもなくそれこそ心の動くまゝとでも言はうか語り且つ謠ふのだ。語るに狂ひなきテクニツクあり、謠ふに古今の銘器あり、愚からう筈がない弦學的の智にとらはれず大膽率直に其の曲の精神にメスを突差しその內容を聽衆の面前へさらけ出す明朗さを持つて居るが、之れが世界の大衆に差別無き理解を與へる大きな役目を有してゐるのだ、全曲目を通じて少數ではあるが新しいものが加へられた事は嬉しかつた。クラシツク近代現代を通じて或る良さを持つ人は恐らくエルマンではなからうか。特に官能的な音色よりして矢張り佛蘭西風に近いものが良い。例へばフランクにしてもティボーに比すべきものを持つて居る彼の演奏身振りがよく問題にされるが、それは聽く人がその人自身一つの演奏上のマンネリズムにとらはれて居るからで、彼の場合にしても全く詩の世界に沒入して居るのであるからボ！ズール等意識出來るものではない。矮軀よく公會堂をさからしめるあたり彼の藝術の偉大さを語るものだ。

クライスラーを始め既に訪日された諸大家は皆各自獨特の風格を以て我々を喜ばせて吳れたが本當に音樂の持つ醍醐味とでも言ふものを（少し甘すぎるとも言へるが）惜しげもなく全聽衆に堪能させて吳れたのはエルマンだと思ふ。あゝあのタレントのみは致し方もないがせめてあのストラデイバリだけでも慾しいとは僕一人の寢言でもあるまい。

"二國旗の下に" けふから銀キネ

銀座キネマ廿五日よりの番組は左の如くフオックス廿世紀社、マキノトーキー一番線を配した三本立編成である

▽フオックス「二國旗の下に」ダリル・ザナツクの企劃下にフランク・ロイドが監督に當る作品、「嵐の三色旗」のロナルド、コールマン「模倣の人生」のクローデット・コルベール「男の敵」のヴイクター・マクラグレン、「米國の機密室」のロザリンド・ラッセルの四スターが顔合せする、原作はウイーダ作小說に基きW・P・リスコームがウオルター・フエリスと協同して脚色に當り、佛蘭西外人部隊を背景にシガレットと呼ぶ酒場の女將が愛する男の危急を救ふべく、已は救援軍の陣頭に立つて活躍をするが、目的を達した時には身に重傷を負つて愛人の幸福を祈り乍ら死んで行つた、キヤメラはアーネスト・パーマー他一人

▽マキノトーキー「喧嘩大明神」上州無宿の朝太郎が水澤村國太郎、信州無宿が水原鮫一郎の役、この二人の間に立つて親の仇を探し、朝太郎に秘かに戀をしてゐるのが渡り鳥のお銀原駒子の役で、牧陶六の書卸しものにより自身監督の手で描かれるやくざ渡世の仁義と劍の物語り、他にマキノ博子、光岡龍三郎、坂內永三郎等が助演、キヤメラは柾木四平の擔任である

▽同「忠烈肉彈三勇士」江下、作江、北川一等兵に水原鮫一郎、坂內永三郎、島津勝二が扮して廟行鎭の壯烈な突擊戰を描く、監督はマキノ正博、キヤメラは柳惠藏により同社特殊映畫部作品として發表される淨瑠璃トーキー

甘粟太郎　電三、二八八七　新京銀座

曉の爆擊隊 けふからの帝都キネマ

帝都キネマ廿五日よりの番組は左の如くメトロ、新興一番線を配した三本立編成である

▽メトロ「曉の爆擊隊」「妻と女秘書」のジーン・ハーロー「斷乎戰ふべし」「ベンガルの槍騎兵」のフランチヨット・トーン、これに「最後の駐屯兵」のケイリー・グラントが加はつて主役を演ずる空中戰映畫、美貌の人妻を中心に夫と、夫の友人との間に生ずる三角關係から、夫は妻も友人も捨てたが、一度び友人の危機を知るや曾つての友情があらゆる感情を制御して彼を戰地に馳らせるのである

▽ハーバート・ゴーマン作小說からの取材でドロシー・パーカー他三人の協同脚本に基きジョージ・フイツモーリスの監督である、キヤメラは「妻と女秘書」と同じくレイ・ジューン

▽新興京都「仇討膝栗毛」不身持で親父も手をやいてゐる若侍月田一郎の生根を叩き直さうといふので、伯父が一策を案じ父が殺されたことにして仇討の旅に追ひやることになるが、仇敵に賴まれた浪人寺島貢を狙ふ本ものゝ仇討娘森靜子があつて道中が混戰して來る依田義賢のオリヂナルものにより森一生の昇進第一回監督作品、他に森田肇、小泉嘉輔、春路謙作等が助演する諧謔篇、キヤメラは竹野治夫の擔任である

▽新興大泉「やきもち會議」龜屋原德の原作「他人の幸福」の映畫化で、松崎博臣の脚本により小石榮一の入社第一回監督作品、淸水將夫、姬宮接子、眞山くみ子、田中筆子、小宮一晃等を主役として、大工の家庭を中心に長屋の明朗な風景が諷刺風に展がる、キヤメラは栗林實の擔任である

サボテン

▼富士に四年もゐてこんど天龍に姿を見せた八重子さん▼「幾らこちらから惚れたつて相手がみんな逃げてつて了ふんですもの……」ものこの頃では悟道の道に入つたのよとまるでお客を叱るが如く、其嚴しいこと雲上聲ありといつたところ、お手柔かにお願ひしまつせ▼フルーツパーラ光子さんの兩頰のニキビ二點が未だに殘つてとれない▼「これね出てゐる時梅干食べたのがいけなかつたのよお姉さんがそう敎へたわ」と笑ひこけたが、思春期の御婦人よ、有難い御宣告、御注意が肝要かと思ひます

雜音

帝都キネマ、銀座キネマの寫眞替り

前者の「曉の爆擊隊」に對して後者の「二國旗の下に」がいゝ張り合ひを見せる、メトロ、フオックス夫々の娛樂もの、スターヴアリユウの豐富なところが强味であり、一樣に戰爭ものではあるし、男二人女一人の三人の主役も同樣の配合をみせてゐる、添ものゝ魅力と料金の差位がどのやうに客足を決定するか▼長春座は再映プロ、四本立の大量番組四十錢の呼びものである

▽▽戀愛無敵艦隊△△

松竹大船「靑春滿艦飾」に次ぐ淸水宏の監督作品で、夏川大二郎主演の他に高峰三枝子、坪內美子、三宅邦子、近衞敏明、河村黎吉、突貫小僧等が出演する、脚本は源尊彥と荒田正男の手になり、「大學ラッパの寬」と異名をとる男が、都會と戀に飽きて地方の町の親分の家に草鞋ぢやなくて靴を脫いだことから、土地のならず者と美しい娘を相手に話題をまき散らすことゝなる、キヤメラは靑木勇の擔任、長春座廿七日封切

池田氏登場と日銀の新役割

―金融統制の强化へ―

日銀總裁として池田成彬を引張り出した結城藏相の意圖は厖大軍事豫算とわが工業生産力の失衡を回復するためには軍需工業に對する金融を促進せねばならぬ、それには由來の商業手形割引を中心として活動の範圍を發券銀行の域内にとどめてゐた日本銀行の營業方針では不可能であつて正金銀行に爲替資金を積極的に貸付けることが望ましい、それには金融界並びに産業界の實情に通じてゐる最も力のある人をといふのであり、且つは從來とかく缺けがちであつた大藏省對日銀間の聯携を密接にし、興銀の事務總裁寶來市松氏と俟つて三位一體の活動を行はんとするにあつた、では差當りどんな政策を行はんとするのであらうか、結城藏相の方針が産業金融に日銀を動員して生産力擴充に邁進することにある以上、當然これを行ふわけであるが、池田總裁の抱負として日銀の金融的中央集權か金融統制力の強化が傳へられてをり、各特殊銀行を日銀の完全なる支配下におかんとしてゐる、而して先づ見返り擔保制を改正して、確實な社債券、株式の擔保を認め進んでは政府の認可を得て他の金融機關の株式所有の途を拓くこと、これが資金並びに手持公債増加については未拂込式株の徴收のみならず増資も斷行すべく、また發券制度を改正して保證準備發行限度も現在の十億圓より擴張することとならう同時に興銀に長期資金の貸付の途を拓くものとみられ、内にあつては日銀職制を改正して理事及び監事に一般金融及び産業に精通した人を選び、從來の日銀參與制は廢止する事とならう、これは單に結城・池田の財政金融政策ではなくて、刻下の財界人が林内閣の政策を通じて革新勢力と對立せんとする處に重大な意義を有してゐる、云ひ方は一寸廻りくどいが、林内閣はその組閣半ばにおいて革新勢力と絶緣した、玆に財界は二・二六事件、廣田内閣の野垂れ死によつて數歩退却し、更に宇垣内閣流産に衝擊を受けた後、遽かに立直る機會を見出し結城・池田のコンビによつて革新勢力に對する金融資本の再武裝を行つたものである。池田の時局認識なるものは、出來得る限り革新勢力との正面衝突を回避するといふ點にある、それには財界エキスパート時に金融エキスパートを動員して所謂庶政一新の方向を現狀維持の線に沿ふやうに導くことが必要で今後の政策は必然的にこの傾向を濃厚ならしめるものとみてよい、既に結城藏相は稅制案修正といひ只管財界人の希望實現にのみ努めてゐる、やがては嘗ての高橋是清の如く軍部の强硬な要求に對して財界を動員して金融不安の武器をかざしサボタージュの擧に出ることも想像に難くない

訪歐米經濟使節に バ卿等期待掛く

＝具體的結果齎らされるか＝

【ロンドン廿三日發國通】門野重九郎氏を團長とする我が訪歐米經濟使節團の派遣が正式に決定したとの報に一九三四年日本を訪問したイギリス經濟使節團のバーンビー卿一行關係者はいづれも大滿足の意を表して居りこの答禮が單に儀禮的訪問に終らず具體的結果の齎らされることを期待してゐる

第十回國際商議總會 東京で開催か

コペンハーゲンより有力

【ロンドン廿三日發國通】門野重九郎氏を團長とする日本經濟使節團は六月廿九日から向ふ一週間ベルリンで開催される第九回國際商業會議所總會に出席する豫定と傳へられるが、一行のベルリン乘込みによつて一九三九年の第十回總會開催地を決定すべき總理事會は日本に有利に展開するとみられる、第十回總會開催地として目下東京とコペンハーゲンが名乘りをあげ、スカンヂナヴイア諸國はデンマークを支持してゐるが、英國、滿洲、印度、支那、イタリー、オランダ等は日本を支持し、大勢は既に東京開催に傾いてゐるから日本使節團の最後の後押しによつて結局デンマークは辭退し、東京開催に決定するものと豫想される

塘沽運輸公司 創立さる

【大連國通】塘沽運輸公司創立總會は廿四日午前十一時より大連市ヤマトホテルにおいて開催、十河、大村、小川、島田、谷川、宮本、横田、北條各發起人出席の上奧村愼次氏（滿鐵）議長席につき會社創立に關する事項の報告を承認した後定款及び役員その他を決定十二時散會直ち、に天津總領事館に設立登記の手續を取ることになつた、同社は資本金三百萬圓（興中公司百八十萬圓、大連汽船、國際運輸各六十萬圓）本社を天津に置き差當りの事業として艀八隻および曳船をもつて天津塘沽沖合間の白河において一年廿萬キロトンの長蘆鹽を輸送し將來は石炭、礦石等の輸送をも行ふ筈である、なほ役員は左の如く決定した

取締役社長十河信二、取締役横田英治、小川亮一、島田信吉、平山景乃、監査役北條秀一

東滿パルプ會社に 保稅設定認可

他の三社も同樣申請せん

東滿人絹パルプ會社では在滿パルプ各社に先んじて操業を開始せんと目下着々その準備を急いでゐるが、今回當局に申請中であつたパルプ生産に必要な硫黄、晒粉その他のものが滿洲國内に生産されない爲めこれを内地に俟たねばならないのであるが正規に之を輸入せんとせば關稅法に依つて當然關稅が設定せられることとになりパルプ經營者としてはさらでだにコスト高を免れない現在忍び得ざることゝなるので同社では各社に率先之が保稅地域設定方の申請をなしてゐた處認可指令に接するに至つたので本工場の隣接地に該貨物倉庫の建設を行ふ事になつた、恐らく殘る三社も同社の例にならつて續々これが申請をなすものと見られる

清津港南方に 製鐵所專用 港を修築

日鐵が清津に鐵工所を新設すると同時に朝鮮總督府では清津港の南約一里、現數地豫定内に製鐵所專用の港を明年度から七百萬圓、五ヶ年繼續事業で修築することとなり、大藏省當局と折衝中のところ承認を得たので着手する

日本の商品 濠洲に大躍進

【東京國通】濠洲メールで訪日廿八回の記錄を作つたシドニーの熱心な老貿易商が廿二日夜長崎に入港の郵船熟田丸で夫婦仲睦じく來朝した、セント・ヒープス夫妻がそれだ同氏は

日本商品の濠洲における躍進ぶりは驚異の一語に盡き各市場は「メード・イン・ジャパン」の商標さへ貼つてあればどんな品物でも歡迎されると語つた

各省の土木事業 近く正式決定

―土木廳長會議で―

滿洲國内最初の土木事業本年度官行豫算の各省割當は土木局で査定し各省に通達したが各省より計畫案を三月四、五兩日新京で開催の各省土木廳長科長會議に提出の筈、實施は決定の上行はれる段取で尚土木直轄事業については三月六日開かれる全滿建設處長會議で事業確實を見る筈である

産銅新高値 百四十圓に迫る

【東京國通】奔騰を續けてゐるニューヨーク銅輸出相場はその後依然として高く廿四日入電によると更に二十ポイント方の値上りを示し十二仙六十二を報じてゐるので内地産銅水曜會では本日銅建値をキロにつき一圓六十錢方の大幅引上げを行ひ百三十八圓九十五錢と改訂、百四十圓に迫る新高値を發表した

滿洲に於ける―ルーサン栽培と緬羊改良事業（四）

小室道郎

四、ルーサン牧草の價格

ルーサン牧草の價格八年の豐凶、金融狀況の振不振等に依つて日ら高低あり一概に論ずる事は不可能であるが私が米國に於いて牧草栽培を經營し時代に在つては牧場渡一噸（二百四十貫）約八弗より十二弗位に賣買する時は相當の收益があつたのである、衆知の事であるが當時の米國は諸物價甚だしく騰貴し從つて勞働賃銀も（十時間二圓五十錢以上三圓位）赤暴騰した所謂好況時代であつたにも拘らず斯の如き利益があつたのである

然るに日本の現況は實に驚く程の高價である、今札幌興農園の卸値段を示せば一噸二十個約二百四十貫

品名	値段
特等品	五十圓
一等品	四十五圓
二等品	四十圓
等外品	三十八圓
二番牧草	四十圓

小賣値段一個約十二貫三圓

である

然るに滿洲は地味豐饒、氣候風土好適、地價低廉殊に勞働賃銀に至つては誠に驚く程安値である、四圍の狀況が斯様に惠まれて居るから從つて生産費も至極低廉（一貫目の生産費約四錢强）であるに拘らず滿洲に於ける牧草の價格は目下百瓩三十圓を下らない、依つて收支計算書は百瓩二十五圓と評價した次第である

五、滿洲の氣候とルーサン栽培

ルーサンは濕を忌み乾燥地を好む性質上濕氣には弱いが滿洲の樣に（日本内の三分の一にも及ばない）降雨量の不足も少しも恐るゝに足らず寧ろ却つて其の特性に適合して居り殊に日本内地の年蒸發量八六〇〇乃至一〇〇〇粍なるに比し滿洲は其の二倍一二〇〇乃至二〇〇〇粍の蒸發量であるから牧草調製及其の貯藏上並に採種の場合に取つては此の雨量不足と蒸發量の多量とは極めて有利な好條件と言はねばならぬ、滿洲は所謂大陸的氣候で初春より初秋に到る間氣溫比較的高き爲め一ヶ年三回の收穫をなすルーサンに取り刈取後の發育上極めて速やかであり多期間の寒冷はルーサンの發育上左程の影響を及ぼさない

牧草栽培に取つて日照日數の不足は最も恐るべき大敵である、然るに滿洲は日本内地に比し快晴日數殆ど倍以上であり牧草栽培や牧草調製に取つては誠に天惠の好適地と云ふても敢へて過言でなく滿洲は南北各々其の地質を異にし北滿は南滿の土壤に比して頗る肥沃である、滿洲の土質は其の大部分は第四紀新層に屬し一般に肥沃であるが有機物に缺乏し窒素分がないが鑛物性に富み殊に加里が多く含有して居るから化學的には土地が饒饒である、而してルーサンは前述の如く自から空中の遊離窒素を攝取利用するが故窒素分の豫定は滿洲の土質に對しては何等恐るゝに足らない許りでなく益々土質を肥沃ならしむるが故に滿洲の土地改良上から見てもルーサン栽培は好しい產業でありと言はねばならない（未完）

神戸小泉製麻進出し 遼陽に新工場

―第一期年産六百萬枚―

神戸小泉製麻の滿洲進出は同社々長小泉良助氏の來滿により拍車を加へるに至つたが、滿洲國實業部より公司法による設立認可が下つたので豫定の如く資本金第一回拂込一百五十萬圓を以て解氷期を俟ち遼陽に工場建築に着手明春操業の豫定であるが、第一期計畫年産六百萬枚の豫定である

土建ニュース

決定工事 ●滿鐵事務局
▲新京吉野町共同便所撤去工事
豫特 四十六圓七十三錢

▲鐵路學院建物改造其一其二工事 ●奉天營繕所
示談 四千二百圓四十錢 柴田正組
第一回 最低 神田組
第二回 同 神田組
一番 [illegible] 松山工務所
三番 [illegible] 大同組

▲大連航空無線金州標識所無線調節及本棚新設 ●關東遞信局
落札 四千六百六十圓 泉屋組
二番 [illegible] 櫻町組
三番 [illegible] 三田組
四番 [illegible] 星野組
五番 [illegible] 共進組

▲大連白金町九四二社宅外二戸修繕工事 ●大連工事事務所
特命 百九十圓二十四錢 草野喜代治

▲白城子電話交換器新設工事 ●齊々哈爾鐵路局
落札 四千四百八十圓 日本電機
第一回 四千五百四十五圓 同

▲白城子站第一種電動工事改築工事
示談 七百九十七圓廿五錢 大同信號
入札額 九百九十圓 同

▲信永小學校煖房裝置增設工事
落札 七百三十圓 今井商會
二番 [illegible] 松澤商會
三番 [illegible] 須田商會

▲外事班綜合事務屋煖房裝置新設
豫特 百十八圓 河村工務所

「第一次五箇年施政の實績と第二期建設計畫概要」―これは本月十七日の滿洲國政府公報に資料として載せられたものである▲はじめその原稿には、東亞情勢の緊迫といふことが力說されてゐた由、しかし政府公報にあまりそのやうな說き方をするのもどうかといふので削られたとか▲解說如何によつて實際情勢そのものはどうにもならぬのであるが、滿洲國の大衆に穩やかな說明をするといふ方針は結構である、今後種々の場合にも心掛けられていいことである

商況欄（二月二十五日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊 現物	二〇片一六分一
同 先物	二〇片一六分一
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	五〇留比四分三
米英爲替	四弗八九仙二分一
米日爲替	二八弗五六仙
米支爲替	二九弗七五仙
スチール株	一一一弗四分三
アナコンダ株	六五弗二分一
英日爲替	一志二片一六分一
英支爲替	一志二片八分五
日印爲替	七七留比二分一

▲米棉

限月	相場
現物	一三仙一八
三月限	一二仙七八
五月限	一二仙五八

▲印棉

限月	相場
七月限	二二仙四二
十月限	二一仙九二
十二月限	二一仙八九
一月限	二一仙八九

▲市俄古小麥

限月	相場
五月限	一弗三三仙八分七
七月限	一弗一五仙〇〇
九月限	一弗一二仙〇〇
ブローチ	二三二留比
オームラ	二〇五留比
ベンゴール	一七九留比

▲カルカッタ麻袋

限月	相場
當筋	二三留比四分三
遠筋	二二留比四分一

金銀市況

●上海標金 本寄 一二五三、六〇 歩 一一

爲替相場

▲上海爲替

	賣	買
▲日本向 第一回	一〇三、七〇	一〇四、〇五
第二回	〃	〃
▲倫敦向 第一回	一志二片三二分九	[illegible]
第二回	〃	〃
▲紐育向 第一回	二九弗一六分二	四分三
第二回	〃	〃

▲大連爲替 ▲上海向 一九〇、五〇

▲阪神日米爲替 第一回 二八弗八五分一 二分一 / 第二回 [illegible]

▲阪神日英爲替 第二回 一志二片〇〇 一六分三

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付／大引：東新、鐘紡 [illegible]

▲大阪株式（短期）寄付／大引：大新、滿鐵、東新 [illegible]

▲大連株式（短期）寄付／引：大新、東新、鐘新、日産、日魯 [illegible]

▲奉天株式（短期）寄付／引：五品、豆新、錢鈔、東新、滿鐵、同新、日産、鐘新 [illegible]

滿取、東新、大新、日産、五品、豆新、鐘衍、滿毛、優光、同鐵、滿新、東甲、河乙、電拓、東興、滿書、日殖 [illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸 寄付／納會／大引

限月	寄付	大引
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花 納會 [illegible]

▲大阪人絹 當限 納會 [illegible] 先限 [illegible]

金曜 甲申 佛滅 破 鬼宿 舊正月十六日

●一白の人 心志の動搖を防ぐべき日金談は效あるの兆 甲と丙と坤が吉
●二黒の人 意外の幸運に惠まる々日婚約金談起業皆吉 丙と丁と壬が吉
●三碧の人 奮起して功績擧り元氣益々加はる有望の日 丙と丁と寅が吉
●四緑の人 福利增進し名譽高まり地位向上する大吉日 丁と艮と寅が吉
●五黄の人 内事は差支なきも外事は注意せざれば失敗 庚と辛と壬が吉
●六白の人 萬全の策を立て愼重にても猶欠陷あるべし 酉と壬と癸が吉
●七赤の人 利慾に馳せんより義理人情を欠かぬが宜し 庚と壬と癸が吉
●八白の人 辛苦せし報の漸く現はれ來らんとする吉日 辛と壬と癸が吉
●九紫の人 諸事鮮穩を保つべき日計畫事は他日に讓れ 丙と酉と寅が吉

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三〇五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越酉之介

反中央分子を語らひ 南京政府顚覆の大陰謀

劉蘆隱氏逮捕の眞因

【上海廿五日發國通】劉蘆隱氏逮捕の報道は各方面に多大の衝動を與へつゝあるが、その原因として發表された楊永泰、唐有壬兩氏暗殺事件に關係ありと言ふのは昨春南京側で汪精衞氏狙擊事件の黑幕として福建獨立の首謀者陳銘樞、李濟琛兩氏逮捕を圖つたのと同樣の反中央分子壓迫の常套手段であり信を置き難しと見られ、消息通の間では劉蘆隱氏が今回突如として逮捕されたのは單なる暗殺事件の嫌疑によるものではなく重大な南京政權顚覆計畫が暴露した結果であると信ぜられてゐる

即ち胡漢民氏直系として西南文治派を牛耳つてゐた劉蘆隱氏が廣東政府に依存して反蔣的色彩を多分に有し南京政權に對抗すべく所謂新國民黨創設に奔走してゐたが、昨年五月の胡漢民氏急逝を導火線として爆發した南北抗爭、陳濟棠氏勢力の沒落、廣西實力派の分裂、鄒魯氏の裏切り、王寵惠氏の暗躍等西南文治派の內紛激化、廣東の完全なる中央化によつて西南文治派の勢力は殆ど瓦解に瀕し、劉蘆隱氏はその後香港で殆ど亡命者同樣の生活を送つてゐたが、昨年末西安事件勃發し、西南人民戰線運動の指導者陳銘樞氏がひそかにソ聯から香港に歸り、福建獨立の殘黨、舊十九路軍共産黨員王亞樵氏の率ゐるテロ團體など雜多な反南京勢力を糾合して西安事件に呼應すべく着々陰謀を進めつゝあつたのを見て劉蘆隱氏は好機到れりとし之と合流し、香港を策源地として反南京運動を展開し西南文治派は勢力を再建すべく種々劃策したが豫想を裏切り廣西の李、白兩氏が容易に腰をあげず西安事件も一應落着するに至つたため、劉蘆隱、劉紀文兩氏を首班とする西南文治派は殘黨陳銘樞、李濟琛、蔡廷楷、蔣光鼐氏等の第三黨系はじめ雜多な反南京勢力の大同團結による南京政權顚覆の一大運動も畫餅に歸するに至つたものであり、劉蘆隱氏逮捕は當地に巢喰ふ反南京分子大彈壓の警鐘として南京、上海及び香港方面にある反中央分子ならびにこの問題に關係せる要路大官の芋蔓式檢擧が行はれるであらうと恐慌を來してゐる

南京政府理由を發表

【上海廿五日發國通】劉蘆隱氏逮捕の理由として南京政府は非公式に左の如く發表してゐる

劉蘆隱は最近革命軍團なる秘密反動團體を組織して自ら同團の領袖となり、中國の靑年特務隊なるものを設けて南京、上海、漢口各地における暗殺工作を行はしめ、遂に昨年漢口において湖北首席楊永泰氏を暗殺した、彼は暗殺に要する經費として右特務隊に每月二千弗を支給してをり、引續き國府要人を暗殺せんとの計畫あること判明したので、今回逮捕するに至つたものである

外交部長後任 王寵惠氏受諾か

【上海廿五日發國通】外交部長張群氏はかねて行政院長蔣介石氏の許に辭表提出中であつたが、國民政府では三中全會後の外交刷新をはかる意味のもとに辭表を受理することに決定した、後任として郭泰祺、王寵惠兩氏が噂に上つてゐる、しかし中央に對し最近郭泰祺氏より駐英大使として留りたき旨の返電があつたので、目下上海で靜養中の王寵惠氏に對して再交涉を進めた結果外交部長就任を受諾した模樣である（寫眞は王寵惠氏）

〃債券發行に就いて諒解を得て來た〃

富田興銀總裁歸京談

約一ケ月に亙つて內地關係方面に就任挨拶を兼ね興業債券發行その他重要懸案を攜へて赴日中であつた富田興銀總裁は東京、大阪、神戶に於る披露宴を終へて廿五日午後八時空路福岡より歸京ヤマトホテルに入つたが、往訪の記者に左の如く語つた（寫眞は飛行場着の富田總裁右）

今回の赴日は關係方面への新任挨拶が主なる目的であつたが、東京到着匆々に政變があつたので約十日間は情勢を觀望してゐた、東京ではシンヂケート團と懇談し將來の債券**發行**に就いて諒解を求め約束もして來た、發行の時期は秋頃の豫定であるが、日本金融マーケットの情勢を顧慮する必要があるので判然とした時期は言へない、興銀としては現在資金が不足してゐる狀態ではないが、興業債券を日本市場に紹介する意味から年內に實現したいと思つてゐる、發行金額に就ても種々具體的研究の必要があるので今のところ未定であるが、千萬圓臺では何ともならないので億臺になると思ふ、內地財界方面では滿洲の產業五ケ年計畫に對し興銀が如何程の資金分擔をなすか、またどんな方法をとるかを相當重要視して種々質問があつたが、五ケ年計畫も未だ具體的なことは決つてゐないので**現狀**のみを說明して置いた、東拓との利息協定問題は滯京中に何等具體的協議を行はなかつた、結城藏相、池田日銀總裁にも會つて一般狀況を說明して諒解を求めたが、陸軍方面への懇談は出來なかつたので近く再び渡日しなければならぬと考へてゐる

滿洲國名譽領事を伊太利國內に常置

伊駐日大使通じ承認回答

【東京國通】滿洲國政府はイタリーの奉天總領事館新設承認に伴ふ兩國間の政治的ならびに貿易關係の促進されることを考慮し、政府に對しイタリー國內に名譽領事設置を要求中のところ、廿五日イタリー政府より駐日アウリッチ大使を通じ承認の回答を與へて來た、すなはち舊臘十二日右の主旨に基く本國よりの訓電に接した駐日滿洲國謝大使は同日アウリッチ大使を訪問しイタリー國領內に名譽領事常置の希望を傳へたるに對しアウリッチ大使は本國政府に請訓の上何分の回答を約したが廿五日午前十時卅分駐日滿洲國大使館松井參事官の來訪を求めアウリッチ大使より

一、名譽領事常置に對しては何等異議なきこと

一、名譽領事館は貴國の指定せる何れの場所であるも差支へなし

との旨を回答、滿洲國の要求を全面的に容れるところあつた、よつて謝大使は近く本國政府に回訓の上名譽領事を指名、ローマあたりに常設するのではないかと豫想されるが領事交換による今後兩國の親善關係は非常に注目されてゐる

兩國通商關係促進せん（外交部當局談）

滿洲國名譽領事の伊國領內設置要求に對するイタリー政府の承認につき外交部當局では左の如く語る

駐日謝大使より未だ何等の報告に接しないが、滿洲國は曩にイタリー政府が奉天に總領事館を設置するに決した時、それと交換的にイタリー領內にわが方の名譽領事常置を要求してゐたので其承認の回答があつたとすれば、おそらく事實であらう、未だイタリーのいづれの地に設置するか、又名譽領事も決定してゐないがイタリーの奉天總領事館設置とわが方の駐伊名譽領事新設により兩國間の通商關係は著しく促進するものと信ずる

英國外務次官米國へ 軍備計畫說明

【ロンドン廿四日發國通】英國外務事務次官サー・ロバート・クレーギー氏は三月十一日ロンドン出發、米國に赴くことに決定した、表面は私用と稱されてゐるが、曩にランシマン商相が私用の旅行でワシントンに赴きながら〃大統領と會見して新通商條約につき懇談した事實に徵すればクレーギー次官の米國行きは米國政府當局に對して再軍備計畫に基く英國政府の建艦計畫について說明するとゝもに一般海軍問題に關して協議するのではないかと豫想されてゐる

けふの兩院

【東京國通】廿六日の兩院日程左の如し

▲貴族院 午前十時本會議を開き日程を變更して一、軍機保護法中改正法律案（政府提出）ほか六件を上程、委員附託とし質疑に移る、尙ほ午前九時五十分から豫算正副委員長の互選をなし同時に各小委員會を開く

▲衆議院 本會議を休み、午前十時から豫算總會ならびに各小委員會を開く

ソ聯のトロツキスト壓迫 極東に波及

確實なる筋への情報に依れば蘇聯政府のトロツキスト壓迫は最近益々猛烈々なり極東地方に迄波及しつゝあるが、これが爲にユダヤ人自治州ビロビジャン地方の住民は人心恟々たるものありと

人事

▲今村半次郎氏（西豐金融合作社理事）二十五日都ホテル

▲佐柳岡郎氏（洮源金融合作社理事）同

▲坂下逸雄氏（開通金融合作社理事）同

▲奥村秀次氏（營口金融合作社理事）同

▲古谷美明氏（柳河金融合作社理事）同

▲中山惣一氏（チチハル金融合作社理事）同

▲川村英男氏（訥河金融合作社理事）同

▲大田政吉氏（官吏）同

偶語

大陸政策を妨げるものに赤痢、結核があげられる▼前者に對しては徹底的撲滅を期してゐることは云ふまでもなく▼後者に對しては滿洲結核豫防協會があり聲を大にして▼その絕滅運動に拍車をかけてゐるのである▼滿洲には前二者の他に性病魔の跳梁が非常に旺盛であることは專門家はもとより一般も認めてゐるところであるが▼日本人固有の羞恥性からつひ姑息な手段を弄するため益々蔓延する一方である▼性病の恐るべきは今更喋々を要せず自己の不愉快はもとより▼遂には子孫を根絕するが如き不幸を招くことゝもなる▼滿鐵保健所では性病撲滅の第一段階として近く市民の血液檢査を行ふ筈である▼同檢査は一切無料で責任をもつて各個の秘密を守ることゝなつてゐる▼從つて秘密漏洩の心配は更にない自己の良心に照らして不安のある者は一人殘らず試驗されるやうお勧めする

地方交附金問題攜げ 保留質疑を續行

廿五日衆院豫算總會

【東京國通】二十五日の衆議院豫算總會は午前十時十六分開會、さきに質疑を保留した

勝正憲君（民政）の質疑に入る、まづ勝君は地方財政調整交付金七千萬圓計算の基礎につき論難し

今回二億二千萬圓を七千萬圓にしたことによる地方負擔の輕減額は依然として原案よりも一億五千萬圓の減少であり、政府のいふが如く三千萬圓程度の減少とは認められない

斷を指摘、市部負擔と郡部負擔の不公平を難じ、多數の地方の陳情を述べて「政府は思切つてこの際これを增額しては如何」と提議する

結城藏相 それが眞に農山漁村の爲であるか否かについては爲政者もあなた達も充分考へねばならぬと思ふ、政府としてはもう少し研究したい、次の議會まで待てないか、もしその餘裕が與へられないならば政府と議會とで協議するの外あるまい

勝君 增額出來ないのは財源の都合か外に理由があるので政黨の案が六千五百萬圓であつたから、財源の餘裕があつてもこれで充分であると考へるのか

結城藏相 財政上の餘裕は今日ない

勝君 臨時的に一年限り公債財源によつてはどうか

結城藏相 經濟界の現狀は三分五厘公債を出してもどれだけ消化するか見込がつかぬ、豫定の公債を滯りなく發行出來るかどうかについて心配してゐる狀態だ、十二年度においても或る可くなら無理しないで發行して行きたいのである

藏相「歳出歳入とも公債に多く依存」

牧野良三君（政）今藏相の說明で交附金の計算について數字的に確信がないこと、首相としても深い確信のないことが判明した、藏相は七千萬圓の金額は過去に政民兩黨が主張した金額に照して少くはないと言はれたが、それは根據が異るものである、我々としては我々の數字と材料を提示して然るべき言明を得度い

結城藏相 私は原案を固執して一歩も讓らないとの考へは持たない

岡本實太郎君（民） 財政々策は結局公債募集を中心にやつて行くのか

結城藏相 歳出、歳入双方についてわが國の現狀をみるに結局公債に多く依存して行かねばならぬ狀態にあると思ふ、しかし如何なる場合にも政府としては惡性インフレの起らぬやう方策を講ずる必要がある

岡本君 公債は民間の消化餘力があるだけ發行してもかまはないか

結城藏相 產業資金の必要も考慮して出來るだけ公債の發行は少くしたい

岡本君 公債について心配ないと思ふか

結城藏相 公債百億圓は日本の現狀において必ずしも過大であるとは思はない

岡本君 減債基金においては如何

結城藏相 目下のところ減債基金制度を設けることは考へてゐない

岡本君 陸海軍豫算は豫算編成の當初において定めてかゝつたものと思ふが藏相は今後ともかゝる編成方針をとる考へか

結城藏相 庶政一新の政策が決定すればそれを豫算にもつてゆくつもりである別に軍事費を何パーセントに置く等と言ふやうなことは考へてゐない

岡本君 陸相は軍需工業の消化能力についてどう考へるか

杉山陸相 豫算編成に當つて官業及び民業の軍需工業について充分調べた結果豫算を消化し得る能力は心配ないと認めたのである

結城藏相 軍需工業の消化能力には心配はない、勿論それには生產の擴充をはからねばならぬが、國庫計畫の年度が過ぎたから急に生產能力の餘剩を生じないやうに政治的な產業への轉換についても充分注意をさせてゐる

と答へ午後零時二十四分休憩した

平和外交に進出

林兼攝外相、外交を說く

【東京國通】衆議院豫算總會は午後二時八分再開、小山委員長より總會開催中に修正豫算案を提出する見込みありやと政府に質し

結城藏相 修正豫算案は閣議に附議廿六日に提出したい

と答へ、ついで質疑に入り

末松偕一郎君（民）省の廢合、國策統合機關の追加豫算につき質す

林首相 省の廢合は未だ考へが具體化してゐない、又國策統合機關の必要は認めるが前內閣案はなほ研究を要する、從つて追加豫算計上は未定である

結城藏相 豫算修正については議會と共に充分話合つてゆきたい、軍部豫算をそのまゝ豫算面に現はれてくるものと思ふ

末松君 農村における經濟團體、社會公共團體の亂立を整理する考へなきや

河原田內相 地方の各種團體は整理統制したいが何れも地方制度調査會と充分研究したい

末松君 地方交附金の配分について內相の所見如何

河原田內相 約六千萬圓は戶數割の輕減に、一、二千萬圓に惡稅と言はれる雜種稅の輕減に當てる

末松君更に航空政策に轉じ愛國航空債券を發行すべしと主張すれば、杉山陸相より航空事業の發達には努力する旨を答へ、これにて末松君の質問を打切り、ついで

松田竹千代君（民）登壇 これまでの日本の外交は受動的外交であつたと思ふが日本を國際的に正しく認識せしむるためにはもつと能動的であるべきではないか

林兼攝外相 自分は外交には素人だが主張すべき時には敢然率直に主張するのが外交の要諦であると思ふ

松田君 現內閣の外交方針如何

林兼攝外相 經濟外交一本槍でなく文化的平和外交に進出すべきだと信じてこれに努力してゐる

高橋熊次郎君（民）農村更生の必要を說いて農村政策に關する政府の所信を問ふ

結城藏相 國防上からも農村更生は誠に必要であり物質的精神的兩方面からこれに努力すべきだと考へる

高橋君 今日の農村は米麥等主要農產物以外のものによつて收入をはからねばならない狀態にあるが、それには輸出および輸入農產物の奬勵をはかることが適當であると思ふ、政府の所見如何

結城藏相 從來の如く米麥等にばかり力を注がず農業と工業の調和をはかることに意を用ふることも必要で、ホームスパン、絨氈等はその一例であらう、輸出入關係の農產物を奬勵することにも盡力したい

高橋君轉じて東北對策に言及 東北振興豫算が十二年度において實行見合せ額を出してゐるがこれは十二年度限り見合せるものなりやこれは東北振興委員會の答申を無視することゝならないか 東北廳の設置の意思なきや

結城藏相 今回の實行見合せ額三百萬圓は全然削つた意味のものでない、東北振興豫算は決して救濟の意味に捉はれてゐるものでなく、積極的に振興する意味をもつてゐる、たゞその方策においてはなかなかよい方策が見當らないのである 東北豫算は一般豫算と分離せずとも振興の上に何等の差支へがない

林首相 東北廳設置の問題は只今研究中で答辯は出來ないが、東北地方振興に關する經費については決して政府として充分と考へてゐないから今後充分努力する

と答辯し午後六時休憩

郵便料値上問題

眞鍋、鈴木君質す（衆議院本會議）

【東京國通】廿五日の衆議院本會議は午後二時七分開會、總裁問題が解決に近づいたのと交附金問題が重大化する形勢になつたのとで前日まで沈滯の極にあつた政友會席に幾分の生色がみられるのは正直なものである

一、郵便法中改正法律案（政府提出）

を上程、第一讀會に入り兒玉遞相登壇、郵便料値上げの內容を說明、質疑に移り

眞鍋儀十君（民）郵便料の値上げは實質的增稅である、既に煙草の値上げによつて囂々たる反對をまき起してゐる折柄、重ねて郵便料値上げを提案する理由如何、從業員の待遇改善費は六百九十萬圓で郵便葉書一錢五厘を二錢に引上げて得る增收八百萬圓で足りる、剩餘金は部內の擴充完備をはかるべきではないか

と電話架設の不便不適正を指摘し、「改善の意思なきや」と質問する

兒玉遞相 郵便料金引上げによる增收額一千五百萬圓はまづ從業員の待遇改善に當てたいと思ふ

と遞信從業員の窮狀を述べ、事情已むを得ず提案したと陳辯につとめる

土倉宗明君（政）遞相の答辯によると提案理由と喰ひ違ひはせんか

兒玉遞相 增收額は施設改善に充てる

とて提案理由を讀み上げる、次に電力問題に對する方針が內閣毎にぐらついてゐることを拔擊して降壇

土倉君 遞相の答辯は不滿である

と自席から述べて質問を打切り、つぎに

鈴木文治君（社大）登壇 現在の遞信施設の不完分さは枚擧に遑がない

とていちいち數字をあげて明示し、その施設改善の決心ありやと質し

遞信從業員の待遇は劣惡を極め一種の奴隷狀態である 彼等從業員の待遇問題は勞働問題に非ずして人道問題である

と喝破し、次に遞信當局の勞働組合に對する所信、待遇改善の具體的內容を質す

兒玉遞相 待遇改善費七百萬圓、サーヴィス改善費一千二、三百萬圓を豫定してゐる、勞働組合に對しては從來より不干涉主義をとつてゐる健全な組合の設立は贊成である

鈴木君 自席より退職積立金制度實施の意思があるか

兒玉遞相 實現するやう考慮したい

椎尾辨匡君（第二）登壇し、從業員の待遇問題、電話事業の改善、農村におけるラヂオの自由聽取などにつき矢つぎ早に質し、續いて

伊豆富人君（國同）登壇 農山漁村に三等郵便局增加の意思はないか

と兒玉遞相との間に應答を繰返し、質疑を終り、九名の委員附託、つぎに

一、糸價安定施設法案（政府提出）

一、糸價安定施設特別會計法案（同上）

を一括上程、山崎農相より提案理由の說明あり、小山邦太郎君（民）篠原義政君（政）福田關次郎君（民）山崎二君（第一）平野力三君（第二）と山崎農相との間に質疑應答あつた後兩案を一括して十八名の委員附託とし午後六時四十七分散會した

貴族院本會議（二十五日）

【東京國通】廿五日の貴族院本會議は午前十時十七分開會

一、日本無線電信株式會社法中改正法律案（政府提出）を上程し兒玉遞相提案理由を說明質疑なく九名の特別委員附託となる

一、樺太市制案（政府提出、委員長報告）を上程、採決に入り可決

つゞいて日程にもどり國務大臣に對する質問の通告順により

大河內輝耕子（研究）登壇 家屋稅と戶數割の課稅の標準が目茶であるとこき下し

都市と農村の負擔不均衡を責め、地方稅の改革を中止したのに對し地方の純情な靑年から寄せられた相當矯激な文書の一部を讀上げかゝる實情に照し政府は如何に對處せんとするのか所見を承りたい

河原田內相 地方稅の改革については折角考究中である、農村の負擔輕減について地方財政調整交附金を七千萬圓の支出で充分とは考へてゐない、政府は農村を輕く、都市を重くみるやうなことは絕對にない

大河內子 政府は地方稅制改革の成案を得るときは全く骨拔きとするであらう

と嫌味を述べ、河原田內相は地方稅制の體系改革につき種々考へてゐる旨を述べたが、大河內子自席より不滿の意を述べて打切る

山隈康君（研）國務大臣の出席が甚だ少い貴族院を輕視するものだ

とて當り散した後、稅制改革問題につき諄々述べ

現內閣の中央集權的稅制改革は地方自治の剝奪である

と難じ、更に都市と農村との負擔均衡問題に移り政府の所見を質し、次いで市會議員を職能代表となす考へなきやを質し次に都市と農村の擔稅力につき政府の所見を質し降壇

河原田內相 地方稅の改革については充分の研究を重ねなければならぬと思つてゐる、地方交附金についても種々運動が行はれることが憂ひられてゐるが、この點についても充分考へたい、政府としては地方の實情に即した最善の對策を講ずるつもりである

と答へ午後零時六分休憩に入る

〃陪審法改廢せず〃

鹽野法相答辯

【東京國通】貴族院本會議は午後一時四十七分再開

山隈康君（研）午前中の內相の答辯に不滿だと質問の要旨を再び繰返し降壇

河原田內相 獨立財源を與へるがよいか交附金を交附するがよいかは將來考へる、農村救濟に交附金制度のみでゆくかどうかは地方稅制調整機關を設けて調査研究したい

山隈君 文部當局は將來小學校教員俸給、道府縣負擔案を提出されるか

と念を押しついで任免內申權の剝奪を難じ轉じて法相に對し陪審法につき

法制上の智識なく又心理上の經驗なき陪審員をもつてその效果をあげることは出來ない

と政府に改善又は廢止の意なきやを問ふ

鹽野法相 陪審件數は非常に少いが今廢止するが如きことは考へてゐない、陪審法の施行上費用手續の煩雜、陪審員選定の改善については大いに考慮する

と答へ、同二時半散會した

社説　第二期の建設計畫　萬民共榮の實現を期す

一

滿洲國は愈よ本年度より積極的な建設工作に入ることになつた。いはゆる第二期建設計畫の遂行開始である。この積極的な建設工作を必要とする所以は、第一には滿洲國發展の必然な方向として説明される。建國以來五ヶ年は經過した。この間に行政、經濟の一應の整備は終つて基礎的工作は出來た。過去五ヶ年の施政は、來るべき飛躍に備へる基礎工作であつたのであつて財政、經濟、產業の各部門において努めて積極性を抑制して來たのである。財政において健全財政主義を堅持し、地方財政にも健實主義を旨として產業開發に關して飛躍的工作を抑制して基礎調查、實體調查に力を注いで來たこと等何れもこの方針に依つたものであつた。今や基礎工作の一應の完了によつて次の發展に備へるべき段階となつてゐることが明白である。

二

日滿經濟ブロックを强化することも當面の大きな課題である。國際情勢の推移と極東事情の變化に對處し、恒久的民生の保持安定を圖らうとするブロック强化には、現在の如き狀態では到底滿足されるものではない。かくて第二期經濟建設の目標は、有事の際に必要な資源を開發すること、而して日本の不足資源を供給することに向けられてゐる。この建設計畫の中心をなすものは產業五ケ年計畫であり、それは重要產業の確立と厚生經濟の擴充とを目的としてゐる。

三

重要產業確立のプランには石炭增產、製鐵增產、石炭液化工業の確立等の諸計畫が含まれてゐる。これらの計畫に現下の時勢の要求するものが明瞭に盛られてゐることが理解される。この國に於ける厚生經濟の擴充は專ら農民のための諸施設によつて實現されるであらう。農村立て直しのためにはこれまでも各種農產物の改良增殖、農事改良、農村金融の改善、農村社會機構の再編成等の努力が行はれて來た。しかも各種の事情によつて農村の疲弊困憊は拂拭されてゐない。拔本塞源的な更生策が必要とされてゐるのである。斯くて從來の單一農耕制から多角經營への轉換が豫定されてゐる、更に小麥、棉花、ケナフ、亞麻等の增產計畫がある。原始的な農業國家から農工業國家に高度化せんとする動向がこゝに示唆されてゐる。かかる發展に伴つて私經濟の改善のために努めることも怠られてはならぬ。國民全體の利益を基調とし一部階級への利益偏頗を排し萬民共榮を期するといふ方針が貫徹することを望む。

獨の植民地返還論と南洋群島の重要性

秘稿　ビ外相の議會演說內容

元海軍省囑託　太田爲治

曾つて獨逸が南洋群島をスペインより買收當時の議會に於ける同國外相の演說日譯を特に太田爲治氏に乞ふて發表することとなつた、同氏は當時南洋群島に海軍省囑託として勤務せし人、我國の海の生命線に關する一文獻として筐底の塵を叩いて提供されたものである、最近獨逸の舊植民地返還要求の爆彈的宣言は齊しく世界の耳目を聳動せしめるものであるが、此の際、本稿は特に意義をもつであらう

（下）

又我獨逸行政組織は彼の西班牙時代の

（高價な軍隊を）

置くが如き事は全然豫想して居りません、吾々の考へでは經驗ある官吏ならば少數の土人警察兵を以て、殊に從來ボナペ島に於て西班牙人との間に鬪爭の絕へなかつた土人等も直ぐ平靜に歸し得るだろうと思ひます。官吏は一切當分は囑託制とし人選は第一に實際家で出來得べくんば既に南洋に於て充分經驗のある人と云ふ事に目安を置こうと思ひます

宗教の點は勿論我々は嚴に嚴正中立と云ふ根本義に立ち總べての基督教會の利益を均等に保護せなければならぬと考へて居ります

偖之れから申し上げる點は兎角話しが其點に達ずると惠比壽顏が消滅する、即ち費用の點であります（左黨嘲笑）

諸君、此の群島を無償では實際得られませんでした（笑ひ）最も親しい友達の間に於ても島や群島を互にやつたり貰つたりする樣な事はそう無暗に行はれるものでありません

又た今日の南洋群島に對して一人の評價者の現はれた事もありません、恐らく今後も斯かる者は現はれますまい、蓋し斯かる場合には非常に形而上の問題が關係するからであります、併して駈引のない人間として私は此の島に對し算定したる代價は誠に適當なるものである事を保證し得ると信じます、殊に斯かる取引に際して無視すべからざる正義の立場からも亦た然りであります

群島に對して拂つた代價が余り高價であると云ふ意見もありますが、是に對しては私は前年の多米國の新聞紙がカロリン群島丈を千萬弗即ち四千萬馬克に評價した事又た巴里に於ける米西媾和會議の間に米國全權がカロリン群島の中の唯だ一つの島に對して五百萬ペセタ即ち約四百萬馬克を以て買收を試みた事を申上げたい、吾人の第一の義務は此我々の新たなる領土の取得に依つて我國の他列國に對する關係が阻害せられない樣に注意する事でありました、幸ひに適時にして且周到なる工作によつて、此事は特に申上げますが、何等の交換的義務を負ふ事なしに此目的を達する事が出來ました（拍手謹聽々々）

諸君、我々は吾々のカロリン並にマリアナ群島占據によつて、彼處に於ける我々の當面の隣人米國並に

（日本人に對す）

る關係が今後一層親密となる事を期待します。吾人は南洋に於て、米國人に對抗せんとする如き事は決して考へて居りません、米國人が南洋に於て何等の理由、何等の動機なしに吾人の利益を阻害せんとするが如き事あるべしとは考へられぬ如く吾人も亦た彼等に對し掣肘を加へんとする意思はありませぬ、優秀な日本人に對しては心から親愛をこそ感ずれ、彼等の朝日の如く昇り行く政治的生命線に對し橫車を押そうとするが如き事は嘗つて考へたこともありません、南洋の大道には唯だ一國民に對するよりも遙かに廣く大なる場所があるのであります、何故に總べての彼處に利害關係ある諸國民が互の諒解互の尊敬を基礎として互に相提携して平和な文化の進步に協同して働くべからざる理由がありませうか、最後に吾人は吾國と西班牙との間に締結せられ、政治的にも經濟的にも從來の疎隔を和やかな友好關係とする條約によつて獨逸並に西班牙兩國民間の關係が此兩國民間には何等利害の衝突なく、兩者の間に能く諒解せられたる利益に相應しき親密なる姿を現はす事を期待するものであります

今回吾人が西班牙と結んだ取引は正直な取引であつて何等一方に不當の利益を與ふるものでなく、兩方共に均等に滿足を得るのであります、西班牙にとつては是等の群島は擴れた建物の一部分であり、反之に彼等は獨逸國にとつては一つの新たなしかも希くば未來多き建物の柱であり梁であるのであります（拍手）

私は諸君が此西班牙と締結した條約を可決せられん事をお願ひすると同時に其體裁、其構成、其地理的並に海事的位置の

（自然的優秀さ）

に由つて、是等の群島が逐次發展して、我國民其商業、其威力に對して幸福を齎らすが如き植民地となり、其獲得は我獨逸植民政策上の道程上に於ける重大なる一進步となる事を期待するのであります、諸君十五年以前獨逸軍艦『イルチス』によつて樹てられた國旗の保護の下に是等の島島は入り來らんとするのであります、此獨逸軍艦の乘組員は其後艦の名と共に彼等の姓名を我獨逸國民の英雄傳中に留めたのであります、而して彼等が其名を留めた海岸を洗ふものと同一の世界最大の太洋の波に洗はれて居るのであります、聯邦政府は是等の諸島が確實に獨逸國民の所有となる事を可とせられん事を一致してお願ひするのであります（拍手）

航空事故死傷に辨償金を支拂ふ

日本空輸會社の英斷

【東京國通】日本空輸會社では今度飛行乘客の傷害擔保規定を新たに設けて航空中の事故による乘客の被害についても責任を負ひ規定による辨償金を支拂ふことになり目下遞信省、朝鮮總督府、關東州廳臺灣總督府にその認可を申請中である、この規定は四月から實施する豫定でこのサーヴイスは時代に適合した英斷として歡迎されてゐる、同規定の概要は

一、事故による即死及び之が直接原因となつて六ケ月內に死亡したものには四千圓を支拂ふ

一、兩眼の視力、聽力を喪失の場合いづれも四千圓

一、一眼の視力、兩耳の聽力喪失のものは何れも現行の百分の五十

一、拇指、鼻、片耳の聽力を喪失したものはいづれも百分の三十乃至百分の六十

等で醫療を要する程度のものに對しても適當の治療費を支拂ふことになつてゐる

歐米品を一蹴して暹羅から汽車の註文

鐵道日本に凱歌あがる

【東京國通】シャム國鐵の招聘で昨年六月八臺の機關車と三百臺の貨車材料を携へて渡暹中であつた鐵道省の多田、星兩技師はこの程組立てを終へて歸朝したが、歸朝土產に前年に增す莫大な註文を受けて來たので、鐵道省では大喜びで註文を受けた、註文は機關車十六臺、客車二十臺、貨車三百臺、價格にして約三百萬圓といふ莫大なもので、前年度納入汽車の成績が極めて良好なところから歐米各國品を一蹴してこの大量註文となつたのである

滿洲國刑事訴訟法

三月五日公布　六月一日から實施

滿洲國政府は去る一月四日刑法を公布したが、さらにその運用法たる刑事訴訟法を制定することになり、既に法制處において審議を終つたので、廿六日の臨時閣議に上程、通過をまつて三月二日參議府會議の諮詢を經ればいよいよ五日これを公布し、六月一日より實施することになつたが、四月一日刑法の實施と相俟つてこゝに滿洲國六法中刑法、刑事訴訟法は完成されるわけである、刑事訴訟法の作成に當り司法部當局では從來の援用刑事訴訟法を改廢するためまづ康德元年援用刑訴改修の根本計畫を樹立、日本より山本主任參事官を招聘、さらに東大教授小野淸一郞博士を審核に同法作成に着手、爾來愼密周到な推敲考査を重ねた結果、今回漸く草案の成立をみたもので、先進諸國の刑訴に比し何等遜色なく、寧ろ一步速みたものといはれてゐる同法の大綱を略述すれば左の通りである

一、檢擧ならびに審判の迅速化を期するために現行援用刑訴の豫審制度を廢止して刑事裁判の進行をはかり、さらに犯人を迅速に檢擧するため檢察官に廣汎な强制權を附與するとゝもにその補助機關たる司法警察官に對しては職權を濫用しない限りに於て或る程度の强制力を認めてゐる、また略式判決制を新設し、書面審理によつて簡易迅速に第一審の判決を言渡し、結局第一審を減じたことは日本または現行刑訴の採用する略式裁判手續より遙かに判決が迅速で簡易化されてゐる

二、實體的眞實の發見に當つては前述の如く檢察官および司法警察官に强制權を附與し、被疑者證人等の訊問押收、搜索、檢證等搜査上必要なる强制力の行使を許して實體的眞實の發見究明に遺憾なきを期し、また證人の證言を拒絕し得る場合を制限して私的利益のために司法權の運用が阻害されないやうにはかつてゐる

三、訴追の合理化をはかるために自訴制度を廢止してゐる、自訴制度の弊として疑獄の故に一度起訴され刑事被告人となる時は一朝にして名譽も地位も消散し冤枉に泣くこと久しく、幸に無罪の判決を得ても既に遲しといふ場合が尠くない、この點に留意して自訴の制度を一掃し、私情によつて國家の司法權が惡用されることを避けてゐる

四、最後に刑事司法の主點たる審判手續に關してはまづ官選辯護人制度を設けてゐる、即ち短期五年以上の重刑に該る事件の被告人又は智能不完全で自己の主張辯解を盡し得ざる被告人に對しては法院自ら進んで辯護人を附し、又律師（辯護士）に限らず在野の學識德望ある者もその任に當り得る制度を採用したのは滿洲國の特別な事情を考慮したゝめである、また保證在宅制度を採用して彼告が逃走の虞れなしと認むるときはこれを拘留せず、豫め保證金、保證書を徵し、在宅のまゝ審判をうけしむる途を拓いてゐる、さらに被告利益のために上訴があつた場合には、原判決を被告の不利益に變更するを許さず（援用刑事訴訟および日刑訴四〇三）といふ不合理な制限を一掃し、上訴法院は自己の所信に從つて適切なる審判をすることをあきらかにしてゐる、その他審判中の被告人の財產を豫め差押へて財產刑の執行を確保する方法も講ぜられてゐる

現送金は日銀準備金より

【東京國通】金の海外現送については過般來大藏、日銀および正金の三當局間でその時期および方法について愼重協議中であつたが、便船保險手續その他について特別の支障なき限りいよいよ來月早々を期して第一回の現送を斷行することゝなつた模樣である、現送金はまづ現在の日銀準備中相當な額を送りその後は既定方針通り今後新產金を必要に應じて順次現送するものである

しかして新產金の現送法としては政府の勘定によつて現送し正金銀行がこれを外貨に換へて當該地の外國銀行に送附して預金として預け入れることゝなるはずである、しかして政府による新產金の現送は政府勘定によつて行はれるがこの方法に關聯して今後の新產金買入れもまた總て政府勘定に移すことゝなつた

滿鐵社債發行

條件期日內定

【東京國通】懸案の滿鐵社債發行に關しては大體これに準ずべきものと豫想しその發行條件、發行時期等について業界の一般的注目を惹いてゐるが、過般來佐々木滿鐵理事とシンヂケート幹事興銀總裁との間に行はれてゐた折衝も漸く進捗して近く三千三百萬圓の借替社債を左記條件で發行するに大體內定したしかして目下の社債界の情勢はすでに借替ものから新規債發行への氣運が次第に釀成されつゝあるに鑑み滿鐵明年度豫算本極りとなる前でも關係當局の諒解さへつけば右借替債と同時か或はこれに引續いて明年度第一回新規債約一千五百萬圓をも同一條件で發行すべく興來、佐々木兩氏間に意見の一致をみた模樣である

一、發行總額　三千五百萬圓（第廿八回五分半社債の借替）

一、利率　年四分一厘

一、發行價格　百圓につき九十九圓五十錢

一、期限　十四ケ年（三ケ年据置）五十一年間に償還

一、拂込　三月中旬頃

一、引受　滿鐵シンケヂート團

四ヶ年間に

十二主要國と直通連絡　伸びる日本の國際電話

【東京國通】伸びる國際電話の出來る現在日本と直通通絡の出來るのは七方面であるが、遞信省では今後四ヶ年間に十二方面世界の主要國と直通させる方針をもつてをり、この國際電話が三月に入るとまづ東京・大連の直通線が五日に、そして十日には東京・バンコック線が開始となり、四月に入ると待望の東京・ヴェノスアイレス線が開通される豫定で、目下相手國と料金その他を折衝してゐる、なほ從來蘭印スマトラとの通話は北方のみだつたが、南部地方まで擴張することゝなり、廿五日から通話出來ることゝなつた

英帝國海運會議開催に決定

邦船防遏策を樹立か

【東京國通】英國では來る五月新帝ヂョーヂ六世陛下の戴冠式を機會に英帝國會議を開催することになつてゐるが、その一部として英帝國海運會議を開くことに決定したとの報は時節柄わが海運界方面に異常な注意をもつて迎へられてゐる、同會議には現自治領ならびに植民地の海運代表が列席するはずであるが、その中心的議題は英帝國の自國貨自國船主義の强化と日本船防遏政策の樹立にあることは最近英國政界ならびに海運界のヒステリックに過ぎる論議に徵しても明瞭なりとしてゐる

しかして邦船の進出で致命的打擊を蒙つてゐるのはインド濠洲、ニューヨーク各航路等であり、その對策としてはすでに屢々傳へられたる邦船の屬領沿岸航路禁止問題等が具體的論議の俎上に乘せられるのではないかとわが政府當局ならびに海運業者は頗る警戒してゐる、しかして門野重九郞氏を團長とする遣英經濟使節團は遇々同會議前後に英本國を訪問することになれば當然英國政府ならびに當業者方面から日英海運調整問題をもちかけることが豫想されるので使節團一行にはわが海運界代表を參加せしめ英國側に日本の正當な立場を諒解させる必要があるので經濟聯盟と當業者間に海運代表の銓衡につき折衝中である

製鐵業の官營化は困難

【東京國通】廿四日の豫算總會は午後七時十五分再開

田島勝太郞君（民）日鐵を昔のやうに官營にしては如何製鐵國策の根本方針如何

伍堂商相　實際必要なるものには既定計畫の實施をはかり鋼材の輸入を容易ならしめるといふ案があるために二ケ年間の關稅を撤廢することゝした、これは二ケ年間で增產計畫が完成するからである、日鐵中心主義とかいふことが言はれてゐるが私は日鐵獨占主義であつてはならぬと思ふ、製鐵業の官營化は今日に至つてはなかなか困難である

篠原義政君（政友）今日の地方自治は自治體と部落民との關係が段々淺くなり法人化してゐる、かゝる地方制度の現狀についてどう考へるか

河原田內相　地方制度は明治初年に山縣公が外國から取り入れ、これをわが國の事情にあてはめて作つたものだが、これは大體において成功してゐると思ふ、部落財產制度の改善すべき點あらば改善したい

篠原君　結城藏相の財政策は著しく都市偏重である、首相の所信如何

と質し、林首相これに答へ九時十分散會した

滿鐵醫院電話增設

既報、新京滿鐵醫院は入院患者の利便圖計るべく電話の增設方申請中であつたが、二十四日左記病棟に三基を取付け工事を竣工した

三、下、六病棟　三―六〇三五

十病棟　三―六〇三六

婦人病棟　三―六〇三九

總務廳建國記念式典

三月一日國務院總務廳に於ける建國記念式典は午前九時半から廳內講堂で

一、開式　一、御影奉拜　一、國務總理訓辭　一、閉式

の次第で擧行、式後一同大同公園に於ける奉祝大會に參加する

商況欄（二月二十五日）後場

●上海標金　前引　二三二、一

●上海爲替

日本向　第一回　賣　一〇四、八七五　買　一〇五、一二五

倫敦向　第一回　賣　一志二片八分二　買　一六分五

紐育向　第一回　賣　二九弗一六分三　買　八分七

株式相場

▼大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一六、四〇	六、三
豆新	三二、一〇	二、〇
東新	一五九、四〇	九、一
滿鐵	六〇、六〇	〇、七
同新	五八、四〇	八、三
日產	八六、一〇	五、八
鐘新	三三九、一〇	—

奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	一三、四〇	—
東新	一五九、四〇	九、一
日產	八五、九〇	五、六
鐘新	三三七、九〇	八、〇
五品	一六、一〇	—
豆新	三三、一〇	—
滿鐵	六〇、六〇	—
同新	四八、五〇	—
電甲	—	—
滿毛	三五、〇〇	—
日畜	七三、〇〇	—

手形交換高（二十五日）　二一枚　三六八九、一六九〇一

天氣と氣溫

けふの天氣　西の風晴一時曇

日の出　前七時二二分

日の入　後六時二三分

月の出　後七時三九分

月の入　前七時一五分

きのふ最高　三度八

氣溫最低　零下一三度二

外交團の動き活潑

伊總領事館開設に刺戟され 對滿進出愈よ積極化

【奉天國通】イタリー總領事館の開設により在奉外交團は日本、イギリス、アメリカ、イタリーの各總領事館ならびにフランス、ドイツの各領事館の六ケ國となり、さらに昨年引揚げたソ聯が領事館再開を計畫中といはれ、駐奉各國總領事館ならびに領事館では滿洲國の發展と今後の情勢に備へて陣容を整備しつゝあり、最近の在奉外交團の活潑な動きは各方面より注目されてゐる、すなはち英國總領事館では昨年賜暇歸朝で本國に歸還した、滿洲通のバトラー總領事が三月中旬には歸任、代理總領事モーランド氏は大連駐在領事に轉ずる筈で、滿洲國、北支方面への積極的進出を目的とする英國の動きは最も注目に値するものがある

米國總領事館では敏腕を謳はれた前總領事バランダイン氏が駐日大使館參事官に轉出以來空席となつてゐる總領事に代理總領事ラングドン領事の昇任が內定し、デーヴィス副領事は近くトルキスタン經由で賜暇歸朝すべく旅券下附方を交涉中で、フランスのボール代理領事、ドイツのクルボン領事には異動はないが、三月上旬正式に開設するイタリー總領事館ではコルテイシユ總領事の補佐役としてガータークニー副領事が三月下旬イタリー外務省より着任する豫定であり、また經費節減を理由に總領事館引揚げを行つたソ聯がイタリー總領事館の開設や各國對滿積極的進出に刺戟され、加ふるに在奉ソ聯居留民の要望により領事館開設を秘かに企圖してゐると傳へられ今後各國外交團の動向は興味深いものがある

司法部辭令

治外法權撤廢準備のため滿洲國司法部では、司法官の陣容充實をはかりつゝあるが、去る十六日附をもつて左記日系司法官を採用、審判官ならびに檢察官に任命した（括弧內は內地における最後の職名）

審判官（山形地方裁判所判事） 青木猶吉
補營口地方法院次長
審判官（大河原區裁判所判事） 大槻信監
補鐵嶺地方法院次長
審判官（小樽區裁判所判事） 佐藤升三郎
補遼陽地方法院次長
檢察官（眞岡區裁判所檢事） 白石八郎
補哈爾濱高等檢察廳檢察官
檢察官（岐阜區裁判所檢事） 牧野觀輝
補鐵嶺地方檢察廳次長
檢察官（高知區裁判所檢事） 下條秋貞
補吉林高等檢察廳檢察官

海拉爾の新舊市街合併記念祝賀會

【海拉爾國通】新舊市街合併記念祝賀會第五周年三月一日建國記念日をトして日本側居留民會、滿人側商務會が主催となり、日滿合同で同日午後二時から德厚福において盛大に擧行される事になつた

○○○○ラヂオ時代 全滿聽取者四萬三千人

世は擧げてラヂオ時代の現出滿洲電々會社調査による本年一月末全滿のラヂオ聽取者數は四萬三千三百六十八名で、昨年の四月末に比較すると二萬三千七十一名の增加を見せてゐる、この率で行くと本年中には十萬は突破するだらうと言はれ電波のすばらしい普及にこゝもと電々會社は悅に入つてゐる

遼陽紡麻公司 許可發令

かねて認可申請中の日本最大の製麻會社遼陽紡麻公司（資本金三百萬圓）は本日實業部より許可發令された、明年度より操業開始の筈で年產能力六百萬袋である

豐樂市場の不振で對策座談會開催

市當局が繁榮策を考究

昨年九月特別市居住民の便宜を圖り、奧さん達により安い日用食料品を供給する目的で設立された豐樂路、豐樂市場の現況は開業當初の期待に反して業績捗々しからず特別市では種々對策を講じてゐるが市場內營業者が附屬地市場同業者との商戰に押され氣味で市當局では近く市場營業者と懇談會を開いて今後の繁榮策を協議することになつた

瀋陽警察廳 吳、王刑事 殉職

【奉天國通】瀋陽警察廳では皐姑屯に匪賊周文子が潜伏中との情報を得て島ノ江捜査科長は刑事隊二十名を引率、二十四日午前二時隱家を包圍したが、早くもこれを察知した一味は逃走せんとしたので刑事隊の吳永芽（二五）王品一（二六）の兩刑事は勇敢にも拳銃で應戰してこれを五町程追跡したが途中彈丸盡き王刑事は肩先に重傷、吳刑事は顏面より頭部を貫く銃創を受け壯烈なる殉職をとげた同廳では直ちに署員數百名を非常召集して捜査につとめてゐるが今明日中に逮捕の模樣である兩刑事の葬儀は來る廿八日廳葬をもつて盛大に擧行される事となつた

鐵路學院本科學生 第一回卒業式 ＝盛大に行はる＝

【奉天國通】鐵道總局が滿洲國人高級鐵道從業員養成のため設立した鐵路學院第一回本科學生卒業式は、廿四日午前十時半から同校講堂で擧行、來賓として同校創立の提唱者たる前國務總理鄭孝胥氏、李滿洲國交通部大臣、橫山交通監督部長代理その他日滿官民總局より宇佐美次長、杉學院長以下各局科長等列席、宇佐美次長の訓示についで鄭前國務總理並に李交通部大臣の感激的な祝辭があり、これに對し卒業生を代表し洪家樹君の答辭があり、優等生業務科張會王孟周機關科汝仁濟、車輛科洪家樹土木科趙品嚴君の五名に銀時計を授與、午後二時盛會裡に終了した、卒業生は業務科六十五名、機關科廿八名車輛科廿九名、土木科卅一名、計百五十三名で、全部社員として現場機關に配置し、一年間業務實修の上職員に任命、各鐵路局鐵道事務所に配屬する事となつてゐる

關東局職員 安東罹災民に弔慰金

關東局に於ては過般の安東に於ける滿洲舞臺の慘事に付て非常な同情を寄せ友邦滿洲國罹災民に對し弔慰の意を表する爲局內及所屬官署職員に呼びかけ弔慰金を募集したところ二十四日迄に四百十圓の募金を得たので取敢へず第一回弔慰金として同日安東省長宛送金した

讀者の領分

明朗化の詩

ルンペン夢男

商店協會が陳情する！笑事ではない。國防急なり都市計畫又急なり然し都市計畫を誤る勿れ、曰く制限の度、範圍の角度、住宅地の膨大、移民獎勵又可なり、然し誤る勿れ、曰く、在滿邦人のルンペンを先づ救へ！社宅、社宅、建設大いに可なり

然し相俟つて家賃低廉なる小市民住宅を建てよ。デパートギャラリー大いに都市を飾るべし官吏消費組合大いに榮えよ！然し相俟つて市中商店を救ひ市中小商店を利用せよ！曰く消費組合を排し、オール商店を購買組合とせよ！然らば明朗の晚來たらむ、忘るな！市民あつての國都なるを。

特權を廢せ！

×

曰く鐵道バス、公務此限りに非ず

オールマンチユリヤレールウエイズ

凡て天下の交通機關なりバス整理の手數、乘客の頭數乘車券の枚數に換算せよ、驛の未收金幾何なりや？ 流線型流行の時代、自動車の利用むべなる哉。然し私用濫用を禁ずべし、公金官費は國家の財產濁つた時間を計算して見るべし、曰く官廳會社に時の傘きを實現すべし。公然の秘密又廢すべきなり、職權亂用に至らざるも、職權亂費を戒むべし。而して明朗の朝を待つべし。

忘るな！市民あつての社會機關を。

×

退治せよ！市民のバクテリヤする者

人間有餘るとて無給料で使役し餘けなしとて給料の不拂、曰く人を驅使して投機する惡德漢を亡せ！不相應の企業をせしむべからず

人材採用に對しては、利益の有無を問はず固定給を附する原則を設けよ！

不正不當の利は市民の敵なり法を潛り、人情を操る輩は國家の鼠賊なり、相互扶助、合意を以つてカモフラージするは嘘つきの初りなり嘘つきは泥棒の初めなるを覺るべし

乞ふ、相俟つて、弱者の保護！ルンペン救濟の施設を急ぐべし

國都の馬糞掃除、大いに良し自警會のみならず、ルンペンの大量救濟を官營を以つてせよ！

急げ小市民の安住！即植民地の固定なり。都會は亡ぶ！

防禦せよ、逆行する文化の矛盾

弱肉强食、奴隷制度而して救へ、而して護れ、小市民生活の權利曰く不均等な生活費

改善を以つて、高き家賃、高き物價を抑制すべし『來て下さい』『働きませう』其處に人間相互の扶助があり健に明朗なる社會が構成さるべし

開放——善良なる市民の生きる道なり

斷壓——不善なるバクテリヤを殺す道なり

而して後、老若男女の明朗なる顏を見よ！

凌南縣果樹組合と

果樹農園事業の將來性［二］

大々的生產助長計畫

組合結成後の一般狀況

本組合は前項に於て述べしたが如き經緯を辿りつゝ三年七月運轉資金の到來と共に和尚房子に於て約一百名の農民の參集を得結成式を擧行爾來本組合は全滿に於ける組合運動の試金石として三千萬民衆の注視の的となり又本省產業開發の動脈として縣省一體中央各部の不斷の援助と支持の下に着々之が達成に努力せり

然れ共結成當初は一般農民中には尙且前年度大滿號の不良商人等が

阿片

の强制販買なるを奇貨として不當の利益をしことに深く反感を抱き梨組合に對しても亦同樣の不安と疑念とを抱くもの多かりしは事實なり此の時に當り從來農民の無智を餌食として獨り利益を壟斷しありし不良仲買人等は巧に農民の間に出沒し逆宣傳を以て之が煽動に努め一方中央方面に對しても亦組合內の無根事を併記して之を中傷する等一時は縣當局としても彼等の奸策に施す術無く稍々もすれば他縣他省等に於て本組合の不許が宣傳さるるに至れり

然れ共年來に基本調査に基き只管農民の福利增進を祈念する縣當局の信念は益益固く組合關係者一同不言實行以て之を實證し然る後一般世人の高評を仰ぐべしと一決、默々として事業の進展に努力中なり

結成

當初の反組合の氣勢は漸次時間の經過と共に農民にして之に應ずるもの無く寧ろ組合外の農民にして自發的に之が加入を申込む者はあるに至り組合結成以來或は反對者の宣撫に或は資金の調達に幾多の難關に逢著しつつも遂に關係者一同の苦鬪茲に酬ひらして事業は極めて好調に進捗しつつあり

依て別册事業擴張計劃書に基き一段の飛躍を爲さんとす

融資金回收狀況及買上梨代支拂狀況

買上梨總量 一三一、一三五斤
右代金總額 一三五、四〇〇圓二三
右代金支拂額 一三三、二一七圓三九
未拂金額 二、一八二圓七三
貸付金總額 三〇、五一九圓
右回收金額 二八、一四一圓……元金
六三二圓……利子
未回收金額 二、三五九圓

事業擴張の理由及目的

熱河特產物の王座を占むる本縣梨果の組合設立計劃は疲弊せる本省產業開發の先驅として將又困憊その極に達し動もすれば匪化せんとする農民の經濟更生を計るべくその

地方

基本調査に年を閱すこと正に二ヶ年その間絕えず省公署よりの絕大なる激勵と指導とを受け昨年六月遂に酬ひられて中央本部の認むる所となり關係各部の甚大なる御援助を添ふし縣起債十萬圓の申請が許可され關係者一同雄躍して組合を結成茲に年來の縣案は一擧に解決し爾來着々として事業の圓滑なる進展に鋭意努力中なり前年度は起債の許可が既に梨の開花期を過ぎて居り而も資金が僅か十萬圓に限られたるが爲事業の確實を期し梨果生產の中心地にして而も之が統制に最も有利なる地點即第四區和尚房子及房勝溝の二ヶ村に之を限定し試辦的に小規模なる組合を結成せり爾來重點主義に基く組合の宣撫工作を行ひたるも成立當初は民度の低き一般農民中には尙且組合が相互の利益統制機關たる事を解せず組合の結成に依りて打擊を受けし悪辣なる中間商人等の巧妙なる反組合宣傳にのせられ動搖の氣色ありしも縣當局並に關係者一同の熱心なる宣傳宣撫は著々其の功を奏し漸次組合に對する理解の度を深めると共に組合外の附近の農民にして組合員たらんとの申込を爲すものあるに至れり

一方

不良仲買人の策謀は依然止むこと無く斷えず無智なる農民に對し或は金錢を以て或は甘言を以て打倒組合の氣勢を擧ぐべく奸策を弄しつゝあり、中央本部に對し組合の內容等に關する無根事を列記して打倒組合を劃策する等は皆彼等一派の仕業にして吾人は遺憾の意は表すべきも何等之を畏怖するものにあらず唯誠心誠意農村經濟の更生に孜々として止まざるものなり

本組合の事業は一部の反對煽動ありしにも不拘坦々として進展しつつあり

茲に於て本年度は更に第四區全域亘り之を擴張し以て不良仲買人の入り込む餘地を無からしめ煽動の機會を根絕し本縣南部一帶の生產梨果約一千萬斤の出荷販賣を統制し以て農民の福利を增進せんとす而して本組合の事業區域は單に第四區のみに止まるものにあらず逐次其の成果を收めつつ縣內各區に及ぼし更に又隣接靑龍縣及錦州省綏中縣に於ても本年度は梨組合を結成すべく目下準備中（綏中縣に於ては三度組合を結成せるも事業を營まず）にして之が實施の曉に於てはその成果と共に三縣合同の組合聯合會を組織しその統制下に於て北支との密接なる連繫を保ちつつ三縣民の更生を圖り對北支經濟策を樹立し以て初期の目約を完成せんことを希ふものなり

組合の擴張工作

組合は之が設立の趣旨を徹底し初期の目的を達成せんが爲左の計劃を實施せんとす

（一）組合擴張の準備工作

一、事業擴張委員會の設置 組合は事業擴張委員會（委員長一、委員五）を組織（二月當初）し事業擴張に關する各種具體案につき審議研究し以て反組合運動の根絕策を講ぜんとす

二、宣傳宣撫の實施 梨樹開花期前（三月）二ケ班（班長以下七名）を編成し擴張區域に對し本組合の趣旨を徹底的に宣傳し同時に加入者の登錄を行ふ方針なり、之が方法としては口演醫療、ポスター傳單の配布座談會等を用ふ

三、講習會の開催 三年度の事業成績に鑑み組合事務員の訓練及臨時秤碼員の訓練講習は一般農民の宣撫と共に必要不欠缺の緊要事たり

（二）擴張後の組合の陣容

一、役員及事務員等

組合長 縣長
副組合長 參事官
理事 四名 一名は縣公署屬官三名は生產地の名望家を任し內一名を常務理事とす
評議員 二十名
技術員 一名（日系有經驗者）
通譯 二名
事務員 若干名（四年度は常時主任三名他八名）

二、事業所

本部事務所 和尚房子
支部事務所 福要生產地（本年度は一ケ所の見込）
出張所 綏中驛前

婦人

家庭と育兒特輯

赤ん坊への添寢は良いか？？悪いか？？

―日本の生活様式では必要―

西洋では赤ん坊が生れると直ぐ親達のと別のベツトに寢かせ、以後ずつと添寢といふことをしません。わが國でも近頃この西洋流儀が赤ん坊の健康によいとされ添寢の害が大分説かれるやうであるが、果して赤ん坊に添寢するのは言はれるやうに悪いことでせうか。

体溫と體表

赤ん坊はよく乳を飲みまたよく睡るもの、從つて赤ん坊の有する熱量は多いわけですが一方また赤ん坊は體重や身長の割に體表（身體の表面）が廣く、且つその皮膚は敏感で從つて熱を奪はれることも大人に比し遙かに多いわけですから赤ん坊は大人に比べるとずつと風邪もひき易いことは確かです。

家屋の隙間

そこで添寢がいい悪いの問題ですが、歐米と違つてわが國のやうに隙間の多い家屋では殊に下層階級のそれにおいては、赤ん坊だけを別に寢かせることはたとひ湯たんぽを入れるにしても、冷めてくるに從ひ廣い敏感な體表から熱を放散すること多く、その結果風邪をひくことになります。

体溫の集積熱

説をなすもの或は母體の體溫と赤ん坊の體溫とは違ひ、赤ん坊の方が高いから母體の方へ熱が奪はれ、從つて赤ん坊は冷えてくるともいひます。併しこの見方は聊か早計ですなぜなら母親のが六・五―六〇度であり、赤ん坊のが七度臺であつても、母體の一定した變化のない體溫の持續集積によつて十分赤ん坊は溫められてきます。これは孵卵器に要する熱が四〇度とされてゐても三九度の集積熱によつても立派に雛が孵ることでわかります。

添寢と母体

要するに川柳にもいつてゐるやうに親子三人の字になつて寢ることが、少くとも冬に於いて抵抗力の弱い、體溫調節の困難な離乳期前後までは情愛からいつても、また人工的でない自然な溫度を絶えず得ることにより赤ん坊の健康からいつてもよいといふ事になります、たゞ御自分の寢相に自信のない母さん方や、たゞ母體に結核その他の病氣のある場合、添寢の危險なことは云ふまでもありますまい。

内氣な子供は 性格が强情

さて、どうすればよい

こどものうちには、いひつけられた事をやらない、强ひてやらせようとすれば抵抗する。時によるとやつてはいけませんといふ事を無理にやるといつた子供があります。これが即ち强情な子供だといふ事になつてゐます。そこでこの强情な子供はどうして生れてくるか

第一は生れつき

素質の問題です。强情な子供は感情や慾望が人一倍も强くて、しかも自分でかうしたいこれは嫌だ、腹が立つといふ場合があつても、やりもしないし、嫌だともいへない、また腹が立つのを外へ出していふことが出來ません。したがつて内向する、そこに强情といふものが生れてくるのですこの場合親も先生も、どうしてこの子供はいふ事をきかないのだらうといふが、子供にとつては、何故きかないのかその理由もいへないのが普通です。そこでこの言葉に對しては

子供は一層强く

怒りを感じます。しかしそれも口から外へ出していふだけの氣持ちにならない、でだんだんさういふことが昂じて、こゝに本當の强情な子供といふものが出來上るのです。簡單にいふと强情な子供は消極的で、内向的で、外からくるものを素直に受け入れることがむづかしい、即ち陽氣で積極的で外向的な子供の逆を行くのが强情な子供なのです。さて、さういふ子供はどう取扱ふことが必要か

まづ出來るだけ

子供の氣持ちを引き立てて、もつともやり易いことをさらにやり易いやうに仕向けて「さあ、やりなさい」と興味をもつて向ふやうにしてやる。そして少しでも、それが實行出來たら褒めてやり、その上「いつでもかうするのですよ」といつてきかせます。かういふ風に子供を引き立てゝ行くうちには段々と强情の傾向が薄れて、しまひにはこれをなくすることが出來ます、しかしそれには長い期間が必要で、特にすつかり昂じさせたものに餘ほど長いことその矯正にかゝります。一般に世間では强情なものの取扱ひには强くやらなければならないやうに考へてゐますが、これは大變な間違ひで、はじめはわがまゝをつのらせることになるかも知れませんが、實行から實行を導いて行くやうにしなければ、直すことが出來るものではありません。

子女の純心は 汚さずに育てたい

愼むべき親の不注意

純心で汚れなく成長すべき少年、少女がふとしたことから一歩その路を誤つて不良と呼ばれ、遂には犯罪を繰り返して行く。では何故に彼等は不良兒と呼ばれねばならなくなつたのか。それには勿論その少年、少女の素質が働いてゐることは見逃し得ないが、しかも尙彼等を見守るべき家庭の環境が大いに影響を及ぼしてゐることを認めざるを得ない。東京少年審判所の調査研究によつてみても、このことを如實に裏書してゐる。今その結果から見た注意事項は次の如きものである。

子供を酒の席に出すな

これは子供に飲酒を敎へるのみでなく、酒の席はどうしても亂れがちで絶對に子供をその席に出してはいけない

成績不良の子供をけなすな

學校の成績が悪いといつて子供をあまり叱ると、遂には成績をかくしたり、通信簿を見せなくなつたりする。一度ゴマ化すことに成功すると次第に嵩じて、惡の第一歩が始まるやうになる。また學校の成績が悪いので馬鹿だとけなしつけてはいけない。子供は次第にいぢけて來る。成績が悪くとも、その子供にはまた別の方面に特長がある。だからその方を善導してやればよい

子供を玩具にするな

子供に甘い親など、子供の人格を認めず。おもちやのやうに取扱つて甘やかしてゐるが子供によい結果を與へない。

子供の面前で母を叱るな

親愛なる母親が父親に叱られたり虐待されたりするのを見ると子供は怖れる。父を怖れやがては母への信頼を失ふから避けねばならない。

叱るに暴力を以てするな

子供の缺點や悪いことはよく言つて聞かせれば分る。それを叱る時になぐりつける親があるが、最もよろしくない。

子供の告げ口を本當にすな

その結果は夫婦喧嘩が起つたり家庭不和になつたり、近所の人と喧嘩したり、人を誤解したりするやうになるばかりでなく、子供に嘘を敎へ、また、増長させることにもなる。それは、悪への第一歩でもある。

人の前で袖を引たりするな

子供が悪い時は、あとでよく分るやうに叱ればよい、ゴマ化してはいけない。

大人の集會につれて行くな

子供の世界と大人の環境とは違ふのだから大人の集りにつれてゆくことはよくない。又片親の運ぶ家庭の子供が不良兒になることが多いのは言ふまでもないが、子供を甘やかしたり、母親が父親へ内證だといつて物を買つてやつたり子供がひどく欲しがるものを買つてやらないこともよくない。家庭は平和や明朗で子供にも秘密がなく、母親は子供のよき友達となつて、なんでも打明けて話すやうに習慣づけ、出來るなれば中流家庭でも父親の收入、一家の支出なども子供に敎へて、「收入は幾何で支出は幾何だから欲しいだらうけれど寫眞機は買つてやることが出來ない」と子供にも承知出來るやうにする方がよい。

連載漫畫【4】 漫畫大明神

田河水泡

馬小屋のはめ板には馬の顔が描いてあるし

豚小屋には豚が描いてある―

漫畫なんてさうやたらに誰でも描けるものでもないからこの犯人はことによつたら

谷戸の牛兵衛の伜の豆作に違ひない

捕まへてひどい目にあはせてやらう

尖端狂躁時代

レコード・ホルダー物語

物價が騰つた、増税になつたと云つては騒ぎ戰爭が近づいたと云つては脅へてゐるが、それには無關係に春が來れば花が咲き鳥は囀づり失戀得戀の老若男女が心中し、やがて夏が來る、かうして人間の生活は何の變哲もなく太古の昔から營み續けられてゐるのだ。然し又一方から見るとこの何の變哲もない個々の生活は殺人や强盗に至るまで森羅萬像凡て緊密にその社會と結びついてゐるもので時代の産物であることは否み難い。

現 代の變り種として種々話題の種となつてゐるものをみても凡て現在の社會機構と緊密に結び付た時代の産物としての特徴を持つてゐる以下代表的な變り種のレコード・ホルダーを探つてみやう。先づ最初に御目見得するのは日本一の號令の大將である。號令と云へば軍隊に限ると早合點しては困る。軍隊では、大隊長で千人位、大將になつても何萬と限られたものだ。ところが少くとも全國一千萬人とは下らぬ多數に毎朝號令かけてゐる御人が居る。これこそ號令かけの日本一であらう。云はずと知れたJ・O・A・Kの江木アナウンサーである。江木氏がラヂオ體操の參謀本部で號令をかけると全國一千萬の人間は云はずもがな

大 臣でも本當の大將でもどんなエラ物でも思ふ樣に動かすことが出來るといふから凄い。これも時代の産物でラヂオが生れなかつたら江木司令官も存在しなかつたであらう。ラヂオが一躍江木氏を日本一の號令かけにしてしまつたのだ。ラヂオが出たから序でに放送料のレコードを附け加へよう。日本で今迄最高の放送料を取つたレコード・ホールダーはジンバリストである。何分間かヴアイオリンを唸らせて二千圓也を受け取り然も安いといつて不滿顔をしたといふ。日本人では清元延壽太夫の千圓、藤原義江の五百圓、最低は小學生のペンシルや萬年筆のお禮、それから大臣や時めく名士の演説は十圓位の水菓子と來てゐるからやつぱり最低の部類である。レコードは何も最高とばかり限つたわけではない逆の最低も亦レコードをもつてゐる。ラヂオの次にキネマのレコードに移らう。先づ年の方からゆくと

日 活の萬年女優坂東三江紫さんだ當人は元治元年二月生れといふから一寸年も繰れない、數へると本年七四歳といふからすごいお婆さんだ。正に老女優の世界的レコードだ。これなら萬年女優といふも過言ではなからう。それから繼續年限の長い方へ廻ると男性では山本嘉一老の二十年、女優連では萬年娘と云はれる栗島すみ子、日活の御伏見直江、松竹の高尾光子孃の各々十六年何れも餘り短いとは言はれない。さて次がいよいよ懐勘定とゆく。他人の懐を仙氣にやむのもどうかと思ふが世の中は何時も金の世の中だからどうもここへ來る。さて給料は多い樣で案外とも思はれるが劍撃の第一人者大河内傳次郎さんの五千五百圓が筆頭で、入江たか子さんの五千圓、林長さんの三千八百圓當りがレコードといふ所、それから人斬りのレコードであるが、これは何といつても阪妻こと阪東妻三郎先生だ。これは實に人斬りの名人で今迄斬りも切つたり三萬人といふ。餘り映畫界のレコードばかり書くとレコードは映畫界よりないなんて誤解されない樣に音樂界に移らう。先づ歌ふ回數のレコードでは

三 浦環女史のお蝶夫人だ。今迄に歌つた回數二千回といふからいやはや驚き入る外はない。女史もこんな記錄は私一人でせうと言つてゐるさうだ。次に食べ物のレコードに移ると、蒲田の俳優押本英治君を先づ上げねばならない。勿論スクリーンでは隨一の酒豪で一日に日本酒三升ビール二打、洋酒二本といふから日頃飲み自慢酒豪を以て任ずるご人も一寸おくびが出るといふもの。飲むと喫むとは音は同じだが字は大分違ふ樣にのむものも水と煙りでは隨分違ふわけである。この喫煙方では先づ文壇の馬場胡蝶先生當りにレコードがあるだらう。一日敷島百本といふから眠る間も入れて一時間に四五本喫んでゐるわけだ。レコード、レコードと今迄にずい分廻つて來たが、今度は少し形を變へて

無 錢飲食のレコードに移らう。時は一昨年の四月所は本所のカフエ柳政亭、ヒヨロヒヨロと現れた男が酒を註文して飲んでゐたが醉ふ程に食ふ程に、お酒一九本、アブサン八杯、ソーダ水六杯、ブドウ酒五杯、フルーツ四皿、カツ六枚、ポークソテー三枚サンドウイツチ二皿、フライエツグ三皿をキレイに平げた所がその代金二十三圓九十錢を請求するとお定りの無一文それからブタ箱入りと結末はついたが恐らくこれが無錢飲食の近來のレコードであらうといふ話。無錢は敢て飲食に限つたことはない。乘り物にも無錢乘車といふ手がある。茨城縣の飛田正といふ男、江の島見物とシヤレこんで金四圓八十錢也を懷中して出發、途中横濱の友人に借りるつもりで行つたが不在、東京へ引返して、自動車で荏原の友人を尋ねたが不在、行く先先で不在で走ること四百哩、その自動車賃五十圓といふから乘る方も乘る方だが乘せる方も乘せる方である。これも近代の無錢乘車のレコードの部であらう。次に

金 儲けのレコードであるが、彼のエチオピヤ戰爭の最中であるが、新東、郵船と買ひに買ひまくつてとんとん拍子に儲け、一擧に五十萬圓を手に入れたといふから時節柄耳よりな話。その本人は宇都宮德馬氏である。氏は曾つては左翼のリーダーとして活躍した宇都宮大將の息子であつて、これがその轉向後の姿だと云へば誰でも恐らくドングリ眼をクリクリさせて驚くに違ひない。次にもう一つの儲け頭をあげて見ると、秩父丸の二等司厨高橋武男君といふ、香港でジョッキー馬券を買つて見るとその中の一枚一四九九號が一等の三萬八千圓付であつた。次に運動界の珍レコードを尋ねると日大の日筒雄之助君は一昨年の九月十三日午前十一時にザンブと碑文谷の日大プールに飛込んで翌十四日の午後五時に悠々とプールを上つたといふからその間三十時間で正に耐泳日本新レコードといふところである。今まで餘り世知辛いレコードばかり書きすぎた樣だから、今度世知幸い方のレコードといかう

先 づ、親孝行のレコードに父子相別れて二十年、子はロンドンに父は新潟縣の長岡を去る山の奥在に百姓をしてゐる、この息子は親の聲を聞きたさに、地球を凡そ半廻りほどするロンドンから長岡まで十五分の國際電話をかけた。所がその十五分間に「お父さん、如何ですか？」といつてゐる間に要した總經費は何と五百圓也といふ。これも珍レコードの一つである。その次が、義理堅いことでは正に超レコードといふ話。所は東京市の澁谷に住む高久つねさんといふ

お 婆さん今から「十五年も前の娘の眼の治療代を支拂はなかつた」といふので福島縣の喜多方町まで、わざわざ寄る年波もいとはず持參に及んだといふ。その治療代はといへば一回四錢の十回分合計金五十錢也といふ事だ。聞くだけで涙が出る樣な氣もしようといふもの、レコード調べも丁度よい所へ來たからこの邊りで切り上げるとする

ラヂオ けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局） 廿六日（金曜日）

朝

七、五〇 ラヂオ體操（東京）
八、一〇 氣象通報 入港船のお知らせ（大連）
八、一五 初等滿洲語講座 講師 秩父固太郎（大連）
八、四〇 朝の音樂（大連）
九、三〇 經濟市況（東京）
九、四五 建國體操
一〇、四〇 經濟市況（大連）
一一、〇〇 家庭講座 少年少女職業指導講座（二） これからの小店員へ（大連）
一一、二〇 料理獻立 榮飯 强（奉天）
一一、三〇 家庭メモ
一一、三五 經濟市況（大連）
一一、四〇 經濟市況（東京）

晝

一一、五九 時報（東京）
〇、〇五 晝の演藝（レコード）
〇、四〇 ニユース（東京・新京）
一、〇〇 經濟市況（大連）
三、〇〇 經濟市況（大連）
三、五〇 經濟市況（東京）
四、〇〇 ニユース（東京・新京）
四、三〇 經濟市況（大連）
五、二〇 ニユース（鮮語） 講演 農村振興に就て（鮮語）

夜

六、〇〇 子供の時間 中榮 雨（哈爾濱）
六、二〇 コドモの新聞（東京） 村岡 花子
六、二五 趣味講座（東京）
六、五五 カレントトピツクス（東京）
七、〇〇 ニユース（東京） ニユース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇 講演 科學界のトピツク（大阪） 阪大敎授理學博士 菊池 正士
八、〇〇 連續講談 快男子（第二席）（東京） 大島 伯鶴
八、三〇 俚謠（秋田） 秋田縣仙北郡 大山 ふで 外
一、（イ）おめでたい （ロ）長者の山 （ハ）生保内節
二、秋田三吉節 秋田縣南秋田郡太平村 田中 誠 外
三、本莊追分 秋田縣由利郡石澤村 藤原 菊子
四、船川節 秋田縣南秋田郡船川港町 八千代 外
五、尺八獨奏 （イ）江差追分 （ロ）米山甚句 秋田市 畠山 浩藏
八、五〇 音樂と文學「第二回」（東京） 日本放送交響樂團 指揮 ヨーゼフ・ローゼンシユトツク
管絃樂 一、交響詩 中央アジアの曠野にて ボロデイン作曲 二、交響曲 第二 ロ短調 ボロデイン作曲
九、三〇 時報・ニユース（東京） ニユース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇、〇〇 ラヂオ隨筆 （一）（大連） （二）（奉天） 春汜獨語 小倉 圓平
一〇、三〇 北滿の時間（哈爾濱）

學藝

文化勳章の意義

現狀勢と文化とを再考せよ

鬼哭啾々たる實力行使の無條約時代をよそに、春風駘蕩たる文化勳章令の發布されたことはまことに意味深いと云はなければならぬ。この文化勳章は「文化の發達に關し勳績卓絶なる者」に賜けるものである。これによつて、從來とかく「國家のため」といふことと「政治」または「國防」とがシノニムの如く考へられがちであつたことに對して一つの新しい有權的解釋が加へられたわけであつて、國家は直接その勳績を表彰すべきものとして、こゝに特に「文化」を新たに拉し來つたのである。

この「文化」は、しかし、いふまでもなく、最も嚴正に理解されなければならぬ。これを世界的傾向に見るならば、當今はむしろ「文化」の最も虐待されてゐるときである。いはゆる「文化政策」は大抵の場合、ほとんど例外なく文化壓殺の政策たらんとする傾向をもつてゐる。それは眞の社會發展のために貢獻する代りに、むしろ歷史的車輪の逆轉へ寄與しつゝあるかのやうである。つまり、それは賣られまた買はれる「文化」として次第に娼婦性を爛熟せしめつゝあつた「文化」が、絶壁に馬を乘りつけた今日の資本のもとで完全に「非文化」否「反文化」への轉化したことを反映するものである。そしてこの「反文化」をそのまゝ助成發展せしめて社會の特殊利益をカムフラージユ又は擁護する道具たらしめようとする努力が、しばしば「文化政策」として現れてゐるのだ。それはともかく「文化的勳績」が特定の政治的見解をもつて判斷されてならないことは、自明のことであり、したがつてまた、意識的にせよ無意識的にせよこれを世にいふところの「文化統制」の具にするが如きことあつては、本制度の趣旨に悖る甚だしいものと言はねばなるまい。いまは一般に、科學に、藝術にはなはだしい硬塞狀態に陷つてゐる時である。無條約狀態は必ずしも軍備にのみ限らないのである。物理的力が勝負の主たる決定者であるやうな世界では「實力行使」にもまた一定の論理的必然性があるかも知れない。けれども、科學や藝術がかやうな實力行使的な物理力を背負つて街頭を徘徊する傾向は、「文化」の名を甚だしく冒瀆するものと言はねばならぬ。かやうな憂ふべき情勢のもとにおける「文化勳章」なのである、だからいやしくも「文化」の將來に關心をもつほどのものはモノ見高い敍勳者の下馬評などに耳を傾けるよりも、何がかやうな憂ふべき情勢をもたらしたかについて三思すべきであらう。そして放り出された「文化」を如何にして歷史の正しい軌道に乘せることができるかを反省すべきであらう。かやうな國民的反省の機會を與へられた點にこそ、この新しい國家的制度のまづ第一のそしてまた最大の意義が認めらるべきではなからうか。

或る桎梏（三）

路田　禮

奥の間の二枚厚い布團を重ねた上に、汚れた手拭で鉢卷をし、髮も長く垂らした鬚も眞白い、水腫の來てむくんだ魁偉な顔をした老人が、殊更大儀そうに呻吟してゐた。後からついてきた叔母はとりなすやうに云つた。

「お雪さと倫子さでごぜえますよ」

老人は顔を上げてお雪を見、倫子を見たが顔色一つ動かさず何だといふ風に傲慢そうな眼つきをしたゞけだつた

「旦那あんたの子じやねえけ倫子さお父つあんと呼んで上げねえかな」

叔母が再び云ふと、老人は「ほ」と云ひ乍ら改めて倫子を見たが、格別表情は變らなかつた、叔母は笑止た顔つきでそつと立去つた。

「暫らくでした、お加減は」

お雪は去來する感情を押しこらへる風で、いくらかぎこちなく云つた。しかし父は何の感動も無さそうに

「あゝ、ちよいと靜養せにやいかん」

と云ふと、口をきくのも懶そうに枕に顔をのせてしまつた。

母はしばらくうつむいたまま手巾をいじつてゐたが、急に激した聲音で云ひ出した。

「あんたと云ふ人はどこ迄私を苦しめるんです」

その聲に一寸父は顔を上げたが、また耳も藉さない風にふてぶてしく横を向いて云つた

「何ゝ苦しめやしまいわい」

そう云ふのを聞くと母は泣き聲でおひかぶせるやうに云つた。

「なんて白じらしい、私がこの子を生んでから、あんたは何をしてくれました、塵つ葉一つ貰ひやしません、元を考へて御覽なさい、兄を輕蔑した揚句出入を止めたとき何て云ひました？死んだつて世話なんかになる俺ぢやない。百姓風情がお雪なんかの事心配無用だと豪そうに云つたくせに、それをいま十年振りに歸つてみりや、來られた義理じやない此の家に、あんなにはつきり手前の口から云つたことは忘れたやうに厄介になつてるなんて、呆れて物も云へやしない、兄だつてあんたの云つたこと、憎んでも憎み足りない義理知らずが云つた言葉を、肝に銘じて忘れてるもんですか、それを私といふ義理がありやこそ、世話もしてくれるんですよ、何と云ふ人非人だらう、自分が盛な時は豪ぶつて寄せつけないで、自分が困ればよくもまあのこのこ來られたもんだ、私の爲に愛想づかしを忍んで荒立てなかつた兄さんに、私がどんなに恥かしいか、この子だつて始めて見る父親のこんな態たらくをどう思ふか、ほんとに」

後はヒステリックな泣きじやくりにとぎれとぎれになつたが、父はうるさそうに煙草を吸つてゐるだけだつた。

母の繰言が續くと、父はボンとはいふきをたゝいて怒つたやうに云つた。

「この瀕死の病人を捉へて何を云ふのじや」

反つて厥し立てる父を、母は呆然とみつめ乍らはらはらと涙を落した。

「逢ひたかつた」と云ふのと同時に、倫子は膝に束ねてゐた手が急に生溫いもので覆はれたやうな氣配にぎくりとして見ると、獸の足裏のやうに薄桃色をした圓い爪の手が眼に入つて、再びぞつとしたおどろきを感じた、余りにも酷似した爪色、形そして手だつた。倫子は强く子と云ふ觀念に襲はれてうそ寒い惡感に肌の粟立つ思ひがした、そして父のその仕草が、芝居じみて、わざとらしい誇張であつたことに氣付くと、その手を激しく振り拂つてやりたかつた、しかし父に逢つた瞬間から受けた絶望的な嫌惡にくたくたになつてゐた倫子は、やつとその手を拂ひ落したに過ぎれかつた、父はそれに一寸ひるんだらしく見えたが再び「倫子之をせい」と布團をめくつて見せた、そこにはべつたりと糞便がなすりつけられ、惡臭が鼻を打つた、倫子は頰の紅まるやうな屈辱を感じたが、それは次第に水のやうに悲哀に變つていつた、破廉恥な、人を人とも思はない父、だがその態度は他人への命とは異つた、一層當然と云つた邊があつた。倫子は唇を嚙み乍ら苦々しく考へながら奴隷のやうに使つても構はれない、當然あたり前だと命ずるものに反抗しやうとする自分は正しくないのだらうか、血が逹つてゐる、たつたそれだけのことを常に自分に寄りかからうとする父に、たゞ服從しなければならないのだらうか、運命だと、宿命だとして直に諦觀を持ち世間に親孝行と云はれるやうな行動を採らねばいけないのだらうか、倫子が默まつてゐると、父は怒つたやうな口調で說き出した。

「日本の家族制度といふものは戶主の絶對權じや、妻子は家長の命に叛くことはならん、いまこそ病で人に馬鹿にされるが、わしの發明した魚撈法は世界のどんな博士も及ばん偉いものだ、これが覆れればお前達も立派に暮させてやるし、こんな小さい家にゐはしない。大體日本の政府には眼の明いた者は居らん、手をついてわしの前で禮を述べ、貴人の遇を執らねばならん」

髮をしごきつゝ云ふ言葉に、悲劇的な雰圍氣の中で、悲しみに打たれてゐた母と倫子はふと笑へない可笑しさで眼を見合した、そのとき叔母は大聲で笑ひ乍ら入つてきた。

「旦那、馬鹿あこくのも大概にしなせえ、狂人だよ全く、ひでえ梅毒だつてこつたが、頭まできちやもう終りだつぺや、馬鹿々々しくつて笑へもしねえや、お雪毎日なんだぜ阿呆ばつかりこくなあな山井さんの云ふにや、痴呆性だか妄想狂だかつちこつた、もう年も年だし、七十から直してもて仕樣あんめやなあ」

後はしみじみ云ひ乍ら叔母も憂はしい顔をした。倫子は口をきくことも出來なかつた、梅毒!!腦も狂つた!!!そうした父を如實に考へると、倫子は自分の血迄が醜惡で汚らしく思はれ脫げるものなら洗ひざらひ脫ぎ捨てたく思つた、泣くにも泣けない悲愁に、倫子は自失したやうに空虛な視線を漂はせてゐた。

寄る魂　-2-

稻垣輝安

夜ふけの靜間を君へのおもひ燃ゆるなり息をひそめば晉するごとし

君への思ひは夜更けの靜間を燃ゆるだけ燃えて死にゆくもよし

思い胸にたえぬまでにたえゆくを。かよはぬおもひは嘆くに嘆かれず

今宵樂しも君が魂胸にしかと抱きさらさらと窓に雪の降る部屋

夜半に目覺めて君が佛に惱みしが電燈をともせば空虛の如し

よりゆく魂さりゆく魂各各に世相のなかにへだたりゆくか

二つの魂の相寄る力を强く意識すわかれて歸る一人の道に

君に告ぐる言葉斷えたりかえりみて二つの魂のよるを意識す

つのりくる君へのおもひに耐えかねて名を呼べば甦がえるもののふれくる

相おもひて强く意識する愛なれば時にはかへつて寂しき時もあり

學藝消息

△國都吟社三月例會
一、日時三月十三日午後七時
一、場所　八島通四四森ロ一風氏方
一、持ち句「移民」五句以上「豆タク」五句以上

△井東憲氏　日支問題研究會から「中華新聞發達史」を刊行した

△關東局施政三十年史　これは表題の如く施政三十年の歷史を菊倍判千百餘頁の本文と年表、附表並びに多數の寫眞をもつて記錄づけたものである、内容は最近十ヶ年の事實を主とし總說、地方行事、外事、兵事教育、神社及び宗教、司法土木、社會施設、農業、水產業、鑛業、工業、商業、度量衡、產業に關する諸調査、財政、通貨及び金融、警察組織、保安警察、司法警察、高等警察、警備警察滿洲事變と關東局警察官、衞生、鐵道、水運、航空其の他運輸事業、遞信、電氣及び瓦斯事業滿洲事變以來の施政概觀の諸章に分れなほ滿洲國地圖及び關東洲全圖をへてゐる（關東局發行）

△康德四年度豫算に就て（滿洲國大系日文第三十二輯）滿洲國本年度豫算についての諸資料を一本にまとめたものである、四六判三百九頁（國務院總務廳情報處）

△創作工藝（二月號）山田義郎「發明學概論」萬富三「構圖の研究」菊池大涯「マッチ箱藝術」その他を掲載（東京市芝區田町ノ一二、創作工藝獎勵會、十錢）

△短歌至上主義（二月號）子規派の繪畫的短歌を論ず（杉浦翠）、歌誌十字路（石川晴浪）、短歌雜筆（岩元迭）、新年歌壇評言（榊原武男）、女流年刊歌集を評す（小林芙海子）等五二頁、翠子氏の齋藤茂吉論は本號は休載。（東京澁谷區伊達町十七藤浪會、三〇錢）野の鳥は神のめぐみに飢えざりと聖書はいへど人は儆ひがたきかな

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

全市の煙突に對し煤煙濃度の調査
空を仰いで係員連日の巡視 報告基に對策樹立へ

市民を蝕み憂鬱にする煤煙を驅逐して衛生上また生活上明るい國都にせんと煤煙防止規則が本月二十日から愈よ實施され新京署衛生係ではこれが取締に積極的に乘り出し作業從業員に恐るべき煙害を十分認識せしめ焚き方その他防止方法を訓示するゝ共に係員が連日市中を巡視し煙突を片つぱしから檢査し吐き出す煙をリンゲルマン煤煙濃度計によつて調べ嚴重取締りに大童となつてゐる、また市民側でも熱心に防止對策を相談にわざ〳〵新京署に出頭する者もあり、其成績については多大の期待がかけられてゐる【寫眞はリンゲルマン煤煙濃度計によつて調査中の係員と調査されてゐる鐵道北發電所の煙突】

旅客サービス關係者の連絡機關設置 近く第一回協議會

國都における旅客サービス關係者相互の親睦連絡機關として纏つたものが未だ一つもなく、春夏秋冬を通じて旅客の來往頻繁たる當地の關係者間にいさゝか連絡の圓滑を缺ぐきらいがあるのに鑑みツーリスト・ビユーロー新京案内所の發案より大連、奉天と同樣[…]道課、驛、列車區、ヤ[…]テル、大阪商船、交通會社、觀光協會、航空會社等關係有志を打つて一丸とした會を創立し一層旅客サービスの向上發展、關係者連絡の圓滑をはかることゝし來月三日ごろヤマトホテル（未定）で第一回協議會を開くと

身分證明書の惡用防止

國境地帶法の公布實施に依り該地帶居住者には居住證明書を交付して、その身分を立證することゝなつてゐるが、警務司特務科ではこの居住證明書が、戸籍制度のない現狀最も信頼し得る身分證明とも澤されるので、これを共匪が入手した場合には惡用の虞れも容易に想像し得る點を考慮し豫め惡用防止策を樹立して萬全を期することゝなつた、なほ同地方居住者に交付される身分證明書五十萬册は豫て準備中のところ廿四日十萬册の納入あり、直ちに現地宛送付することになつた

新京のラヂオ聽取者 驚異的激增振り
近く一萬台突破記念行事開催

一國文化のバロメーターたるラヂオの普及は電々會社の積極的な宣傳活動ゝ相俟つてこゝ一、二年の間に加速度的な躍行きを示し現在の新京のみの總聽取者數は六千九百、新京管理局管内では去年末をもつて既に一萬台を突破して一萬七百を記錄し、一月中には四百と言ふ驚異的な新聽取者を獲得した、大連に次いで全滿第二位の位置にある奉天管理局管内及び新京管理局の聽取者を對比すると前者は一萬二千台で新京は一千三百の差を以て劣るがこれは奉天管理局は多數の中間都市を擁してゐるからで、因に奉天並びに新京兩都市を比較すれば前者は七千二百後者は六千九百でその差は僅かに三百台となる、こゝに新京放送局では引續き積極的な活動ゝ諸種の好條件によつて近く奉天を凌駕するとともに五六月頃には勇躍市内のみにて一萬台突破を確信し、既に一萬台獲得の記念行事準備を進めてゐる

成績不良を苦に少年家出

新京署竹井巡査が驛構内を巡ら中擧動不審の學生を調べたところ京城永樂町建築請負業家立氏＝假名＝の次男商工學校二年生平一（十八）君＝假名＝で學年末の成績が惡く叱られたのを苦にし友人が哈市附近で鑛山事業を經營してゐる親戚の處へ行くことを知り無斷で家出し同道して新京まで來たところ新京驛で友人を見失ひ行先不明の上に所持金もなく途方に暮れてゐたこと判明目下新京署で保護を加へ親元へ照會中である

二人は別れない 飯事の同棲

世間知らずの小娘山口縣熊毛郡淺江村生れ堀井あさ子（十七）＝假名＝と同鄕がとりもつ緣で夢中になつた小輩森山茂（二十）＝假名＝との間に出來上つたまゝごと同棲は、昨年十月以來保安係の御厄介となり散々手古摺らせたが森山は店を解雇され生活の道もなくなつた今でも二人は別れないとがん張つてゐるがあさ子には親の願により新京署で懇々說諭して旅費まで惠[…]

猛犬暴れ 三人を咬む

市内朝日通り八〇金庫商生田孝一商店飼養犬セパードはかねて人に咬みつく猛犬として恐れられてゐたが、二十五日午後六時三十分頃折柄同店前車道通行中の興安大路興安ビル三階十九號古里勝見氏（二四）大經路四道街警察署前河内孫慶氏（三九）及永樂町三ノ二需品處用度科勤務高澤某の三氏に飛びつき狂ひ廻り、三氏はオーバー、ズボンをぼろ〳〵に引き裂かれあまつさへ河内、古里兩氏は足部に咬傷を負ひ馳けつけた八島通り派出所警察官はピストルで射殺せんと意氣込み荒れ狂ふ犬を追ひ廻し通行人の應援を得て漸く取り押へ、通行人住民は大騷ぎを演じた、御難の三氏は早速深町醫院にて狂犬豫防注射及治療を受けたが全治一週間、尚同犬は狂犬病の疑ひあり繫留して獸醫の診察をうけ目下監視中である

日本見本市視察團一行 今朝出發

新京輸入組合、新京貿易組合日本見本市視察團は輸入組合理事久末吉次氏を團長に市公署調査股長關口英太郎氏を副團長に、輸入組合員五名、貿易組合員十七名合計日滿人二十五名は二十六日午前八時發ひかりで朝鮮經由、內地に向ひ出發する、一行は大阪、名古屋、東京各地で開催の見本市を視察の上來月十六日日本海航路經由歸京の豫定である

佛ドニー機 シイルに向ふ

【アテネ廿四日發國通】廿四日午前三時半ナポリを通過したドニー機は豪雨と強風の惡天候と苦闘しつゝ同午前七時四分アテネ近郊タトイル着陸給油後寸刻の休養もとらず午[…]時十分（日本時間午後六時十分）タトイル出發、ペルシヤ灣東部シイルに向つて機影を沒した

東二條通りを鐵北へ地下道
不便除去に新設の要望

現在附屬地から鐵道北に通ずる道路は東五條通りと寬城子道路の二本あるのみで而も非常に狹隘である爲通行人の不便は勿論常に非常な混雜を極め鐵道北と附屬地の往來は困難を感ずる現狀にあるのでこれが不便を除去し附屬地住民の利便並に寬城子方面の繁榮策として東二條通りを鐵北に拔ける地下道建設がこの地帶居住者の切實なる要望として滿鐵に請願させんとの輿論が各所に擡頭しつゝある

白米一俵盜まる

特別市大經路三五白米商柏原經芳氏（三〇）は、二十五日午後三時四十分頃白米三斗入一俵時價七圓八十錢を自轉車に積み配達に出掛けたが、途中右自轉車を路上に置き取引先の大經路角和食堂に立寄つた僅か五分間の隙に何者にか右白米一俵を竊取せられ領警署に屆出でた

建國記念日は總領事館休廳

來る三月一日は滿洲國建國記念日に付き新京總領事館では休廳する事となつた

"北滿の落花" 陸軍記念日に公開

三月十日陸軍記念日の行事に關しては各擔當者において準備を進めてゐるが當日午後七時半から記念公會堂で催される講演と映畫は沖、横川二烈士を織り込んだ"北滿の落花"に決定した

財政部彩票 年內に十萬枚を增發
三月には戊組五萬枚を賣出

三月十五日發行の第卅七回福民獎券（彩票）から新たに戊組五萬枚が賣出されることになつた、昨年九月丁組五萬枚を增發したが救療施設擴備充實にますます資金を要するので政府では本年中に十萬枚增發の大計畫を樹て、さきに代賣人會議を開いて協議した結果、産業開發計畫の進行によつて直接、間接國內景氣の上昇を來すことは明かで、更に十萬枚の消化もさしたる困難はあるまいとの見透しがついたのでまづ五萬枚を增發し六七月頃に巳組五萬枚を增すことになつたこの十萬枚增發によつて每月の賣出し卅萬枚これによる政府歲入百萬圓が救療施設に向けられる譯である

ソ聯滿洲里副領事後任着任

【滿洲里國通】滿洲里駐在ソ聯副領事マスコレンキ氏は近日中にモスクワに歸國するので二十五日後任マントロポフ氏が着任した

松岡總裁靜養

【大連國通】風邪のため歸京中であつた松岡總裁は廿五日午前十時半發「はと」で湯崗子に向つたが、同地で引續き靜養の筈

敷島高等女學校の第四回學藝會
▽……あす午後一時から開催

敷島高等女學校では年中行事の一つとして定評ある學藝會を前に控へて係員は旬日に亘つて火の出るやうな練習を續けてゐるがいよ〳〵明二十七日（土曜日）午後一時から講堂において第四回學藝會を開催、一般に公開する、女學生だけの手による舞踊、筝曲、劇など盛澤山あり當日の盛會を豫想されてゐる、なほプログラムは左の通りである

（一部）＝▼舞踊一、松の綠（坂本幸惠、中井みどり）二、春の日（堀內初子）三、美しき天然（中井みどり、瀨戸千鶴子、立園文子）四、櫻花の詞へ（坂本幸惠）▲筝曲一、松竹梅拔萃（田中先生、四戶富貴、川崎久子）二、光輝（田中先生、森下彌生、和田英子、西川朝子、清水多美子、廣瀨博子）

（二部）＝▼劇一、仕事着（一幕）（青野七藏…服部タニ、妻トラ…天野和子、長男一雄…吉岡つる、次男松二…石井米子、木村鈴子…信田英子）二、流（二幕）（杉田源右衞門…大久保都子、妻おあさ…櫟本品子、息源之丞…西野蔦子、娘おゆき…中村艶子、山崎ヨ伍…中野ヤス、女中…濱田信子）

尾藤理事歸京

去る廿三、二十四の兩日に亘り鞍山に於て開催された全滿商工會議所理事會に出席の尾藤理事は二十五日夜の列車で歸京した

阪谷理事出發

【大連國通】牡丹江を中心に京圖線沿線ならびに北鮮の皇軍部隊および社員慰問の途にある滿鐵阪谷理事は廿五日午前九時周水子發、旅客機で石原人事課長帶同出發した

四參議、吉林水源地調査へ

筑紫、田邊、矢田、增の四參議は二十五日午前八時四十分發列車で吉林水源地調査のため赴吉、同日午後七時三十五分着列車で歸京した

柴田警正榮轉

警務司特務科警正柴田信次氏は開原縣首席指導官に榮轉、廿五日「あじあ」で赴任する筈

婦人講座開催

新京婦人團體聯盟主催婦人講座は二十七日午後一時卅分から露月町青年學校で開講するが講師は一燈園の三上和志氏で演題は『二つの道』であるが多數婦人の來聽を歡迎すると

交通會社營業課長中馬さんこの程可愛い盛りの長男毅さんを亡くし愁眉も未だ晴れやらず▲殘れる壁の落書、スースーと風の吹き込む障子の穴、凡てが逝ける毅君の思ひ出の種となつて仕事も手につかぬきのふ今日▲じいつと椅子にもたれて「子供一人亡くして見ないと本當に親の氣持ちは判らぬ、始めて親心が解つたよ」

玩具の有害色素 徹底的に取締り
きのふ手始めに卅餘點押收

新京署では玩具、食器等に使用されてゐる衛生上有害な不良色素の徹底的取締りを行ふことゝなり二十五日これが手始めに吉野町、日本橋通りの玩具屋、陶器店、日用雜貨什器商等を臨檢し細密なる檢査を行ひ疑はしきもの三十餘點を押收して第一日を終へたがなほ引續いて全市に行はれる筈である、押收品は早速滿鐵保健所で専門家の愼重な鑑定を仰ぐものでこの結果は注目されてゐる

新京神社の維持規約改正
四月一日から實施

滿鐵新京附屬地移讓後に於ける新京神社維持に關する協議會は過般滿鐵新京事務局會議室で開催關係者種々協議の結果左の如く改正することに決定四月一日から實施することゝなつた

第一條 新京神社は新京に在住する大日本帝國臣民を以て氏子とす

第二條 氏子は神社維持經營の爲め別に定むる所の供進金を醵出するものとす

第三條 新京神社に左の役員を置く
氏子總代長一名、氏子副總代長一名、氏子總代若干名、幹事若干名、相談役若干名

第四條 氏子總代長同副總代長は任期を二ケ年とし氏子總代中より之を互選するものとす

第五條 氏子總代は任期を二ケ年とし別表に依り各區內より選出するものとす

第六條 幹事は任期を二ケ年とし各區內より氏子總代之を推擧するものとす

第七條 相談役は任期を二ケ年とし神社に功勞ありたる者及び特別の關係者を氏子總代會に於て推薦するものとす

第八條 氏子總代長同副總代長及び氏子總代は氏子を代表し神職を補佐し神社一切の維持經營に當り幹事は氏子總代の指揮を受け神事其他の行事に當るものとす

第九條 氏子總代中より左の係員を互選し社務監理に當らしむ 一、祭事係二名 一、庶務係二名 一、會計係二名 一、營繕係二名

第十條 相談役は氏子總代の諮問機關とし諸般の相談に應ずるものとす

第十一條 會議を分ちて左の三種とす
常務總代會、氏子總代會、役員總會

第十二條 各會議は神職の申出に依り又は總代に於て必要と認めたる時、若し總代以外役員半數以上の要求ありたる時總代長之を開催す

第十三條 神社の收支豫算は神職並に常務總代に於て之を編成し前年度二月末日迄に氏子總代會に諮り承認を經て[…]官廳に提出するものとす

第十四條 神社の收支決算は神職併に常務總代に於て之を調製し翌年度五月末日迄に氏子總代會に提出承認を經るものとす

第十五條 氏子は隨時會計帳簿の閲覽を爲し又說明を求むる事を得

第十六條 本規約の改正を要する場合は氏子總代會の決議を經るものとす

附則

一、氏子總代併に幹事に缺員を生したる時は其區內に於て補缺選擧又は推擧するものとす。但し任期は前任者の殘期間とす

二、氏子總代併に幹事の任期滿了の場合は一ケ月前に其の區內に於て改選するものとす。但し重任を妨げず

三、本規約に明記なき事項は關東局神社規則併に大日本帝國神社法令に準據するものとす。

四、本規約は昭和十二年四月一日より之を實施す。

氏子總代及び幹事選出區域併に員數表

區別	總代	幹事
各區	一名宛	四名宛
滿鐵關係	一名	二名
軍部	一名	二名
日本側官衙	一名	二名
滿洲國官衙	二名內一名は市公署	
銀行關係	一名	
會社關係	二名	
土建協會	一名	

悲戀 髑髏組（映畫化上演）

林杢兵衛　金子士郎畫

（十四）

闘入髑髏（三）

倉持は、諸足を踏ん張って居合腰となった。

『ふッふ、御親切に恐縮千萬だが島宗刑部も、まだ世間になさねばならぬ事が澤山御座る。失禮ながら馬鹿代官の理不盡な刄に倒れては、先祖へ對しても申し譯なき次第、勝手ながらお斷りするまで』

『斷る？。然らば汝刄向ふ氣か』

『止むを得ぬ場合は、拙者は生命をとらるゝに甘んじても此の朱鞘の、祖先より傳はる彦四郎貞宗が承知せぬ、相手が代官であらうと、はたまた奉行であらうと、大名であらうと、理を非にまげる惡德不善の輩であれば、斷じて見逃さない此の貞宗。強いて事あるを好まぬが、御所望とあらば素浪人の刀業、御賞翫に供さうか』

右手で、大刀の柄をトントンと叩いて、流し眼に莞爾とする刑部。

『詰まらぬ世迷ひ言、其處動くな』

叫ぶと同時に拙劣ながら拔き打ちの一刀。刑部の左り肩から袈裟がけにねらひ落すを頭上、柄頭でガッキと止めながら片膝を立てた刑部の、亂れぬ水のやうな澄んだ面。

『はてさて、生命を粗末にする馬鹿代官だ、大儀ながら相手になるか』

屋外では、まるで縁日の覗きでも見るやうに、二つ尻を並べて隙見する勘太と小六が膽を冷した。

『あッ危ねえ！』

と、勘太。

『馬鹿野郎、靜かにしろい、聞えるぢやねえか』

と、押へつけるやうにたしなめる小六の言葉に耳もかさないで

『さッさッ……。小六、化物も案外馬鹿にならねえぜ』

『靜かにしろッてえこと、悟られて見ろ、それこそ俺達までお陀佛ぢやねえか』

『でも、此の樣子ぢや、浪人はいやに落ついてまだ拔かねえし、化物は途方もねえ勢ひだし、此の分ぢや小六、どうやら當が外れさうだぜ』

『心配するな。化物だって女が見てゐると思ふから一生懸命になるアな』

『さうか知らねえが危ねえぜあれ見ろ、火のやうになってチャン〱斬りつけて行きやがらア。あッ！いけねえ……——あーよかった』

『默って見てろと云ふに、俺にやちやんと浪人の手並が分ってるから驚かねえ、いくら斬りつけたってあの通り、空ばかり斬ってたんぢや始まらねえ、あれぢや力の這入りどころがねえから、すぐ疲れちまア』

『なる程なア……。さッさッ！危ッ！危ねえ……うーんみじめなものだ。あれで化物もお陀佛か、可愛さうに……』

『それ見ろ、これで俺達の筋書通りだ。これからお前はすぐ代官所へ訴へるんだ』

『で、小六、お前は一體どうするんだ？』

『俺は此處で見張ってゐるよ、娘を連れて逃げてもされちや大變だから』

『違えねえ、ぢやアあとを賴んだよ』

勘太はソッと足音を盜んで十五六間も離れてから韋駄天のやうに驅出した。

『失敗った！倉持殿！』

刀を引いて刑部の驅寄った時はもう既に遲かった。

『死なす筈ではなかったが、事茲に至れば是非もない。倉持殿許されよ』

刑部は靜かに立ち上ると始めて幾代を返り見た。

恐怖のあまり立ちすくんだまゝ、舌がからみ上って物も云はれぬ幾代である。

『困ったことに相成り申した。暴漢と雖も相手は代官、此の儘では濟まされない』

『申譯御座いませぬ。妾故に飛んだ御災難……』

『止むを得ぬ。此の上は男らしく自首するまで』

『えゝッ！あの自首を……』

『左樣、拙者も武士である限り卑怯な振舞は出來申さぬ』

決然として云ふ刑部に、なんの未練もなさそうだ。